令和３年度

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

及び公益財団法人松山市スポーツ協会

事業報告及び決算書

CULSPO
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

目　　次

令和３年度
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業報告　・・・・・　１

令和３年度
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団計算書類　・・・・・　５９

令和３年度
公益財団法人松山市スポーツ協会事業報告　・・・・・・・・・・　７１

令和３年度
公益財団法人松山市スポーツ協会計算書類　・・・・・・・・・・・　８５

監査報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０１

（参考資料）
両法人合算計算書類（貸借対照表）　・・・・・・・・・・・・・・　１０５

令和３年度
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業報告

❶ 事業概要

令和３年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応に追われました。松山市中心部で発生したクラスターに端を発した感染拡大の影響を受け、松山市は４月２５日から５月２２日まで「まん延防止等重点措置」の対象地域になりました。その後も大幅な利用制限、一部閉館などの対応を取ったものの、８月から９月にかけて再び重点措置が適用されました。このため市有施設を管理運営する当財団では、市民の皆さまに安全・安心に施設や事業をご利用いただくため、感染防止対策ガイドラインの数度にわたる改訂に加え、来館者への周知はもちろん、消毒方法などの主催事業実施における統一判断基準を遵守するなど徹底した感染防止対策を講じてきました。

このような状況の中、文化振興事業では、新規４事業を含む４３事業を予定していたものの、参加者の安全を考慮して、判断基準に基づき、１１事業をやむを得ず中止しました。しかし、地元のまちづくり協議会などと協働で実施した「五明ふるさとのんびりウォーク」、多様な共生社会の実現に向けて、障がい者を交えた「e スポーツ」を含むカルスポフェスタなど計３２事業、延べ１１，７６４人の参加を得る教室・イベント事業を展開しました。

また、スポーツ振興事業では、３０事業を参加者の安全を確保するため中止としました。こうした中、学生の成長や社会で活躍できる人材育成を目的とし、平成１６年から継続実施している愛媛大学社会共創学部協働事業、家族限定の申し込みや３密回避を徹底したキッズスポーツプロジェクトなど計３４事業、延べ１３，９３４人の参加を得る教室・イベントを展開しました。

さらに、埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、まつやまの歴史を学ぼうの１事業のみを中止としました。当センター職員による考古館出前講座も昨年度を大きく上回り、計５８回の実施となり、延べ４，７６１人の参加がありました。加えて、報告書作成に伴う整理作業や「南江戸上沖遺跡１次・２次調査」などの報告書刊行にも注力しました。この結果、計１２事業、延べ２７，５０５人の参加を得る展示事業、教室事業を展開しました。

以上のように本年度も利用者の安全・安心を最優先にさまざまな創意工夫をしながら教室・イベント事業を展開した結果、６施設の利用者は約１０２万人（対前年比１７．５％増）、使用料等の収入は約３億２千万円（対前年比１９．１％増）となりました。

❷ 事業区分

公益目的事業１　（４３事業）　（定款　第４条第１項第１号事業及び第４号事業）

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができる環境の実現に努めた。

公益目的事業２　（６４事業）　（定款　第４条第１項第２号事業及び第４号事業）

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポーツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができる環境の実現に努めた。

公益目的事業３　（１３事業）　（定款　第４条第１項第３号事業及び第４号事業）

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行った。

収益事業　（４事業）　（定款　第４条第２項第１号事業及び第２号事業）

文化･スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努めた。

❸ 事業区分別事業報告

公益目的事業

公益目的事業１

（定款第4条第1項第1号事業）

文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること

（定款第4条第1項第4号事業）

松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホールなどを活用する自主公演などのイベントをはじめ、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**コスモシアター上映事業**				
開 催 時 期	通年	回数	734回	会場	コスモシアター
延べ入場者数	5,898人	前年度延べ入場者数			6,111人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	9,148,200円	8,215,324円			1,448,960円

【内容】

惑星や宇宙等を題材にし、幼児をはじめ、子どもや家族連れに人気があるキャラクターが登場するデジタル番組や最新の宇宙科学を題材とした番組を上映した。
【上映番組】忍たま乱太郎、名探偵コナン、HAYABUSA2、チコちゃんに叱られる！　外

【結果】

夜空に輝く星や星座に関する番組を上映し、一般市民はもとより学校や幼稚園・保育園、福祉施設などの団体に、天文等について楽しみながら学べる機会を提供した。
新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、4月10日から5月31日、8月20日から9月30日、1月28日から3月31日まで臨時休館となり、大幅に回数、入場者数が減少した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**幼児のためのクラシックコンサート「星の音楽会」**				
開 催 時 期	6月20日(日)・12月11日(土)	回数	2回	会場	コスモシアター
延べ入場者数	247人	前年度延べ入場者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	280,000円	191,360円			188,000円

【内容】

クラシック音楽に接する機会が少ない乳幼児と保護者を対象としたプロによる演奏会。プラネタリウムの星空のもと親しみやすいクラシック音楽や童謡等、季節に合わせた楽曲を演奏した。

【結果】 募集定員（140名×2期）応募者数（337人）入場者数（247人）　延べ入場者数(247人)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、両回ともコスモシアター定員の50%(140人)で募集。家族・申込単位ごとに全席指定席とした。
【1回目】参加127人：応募162人
【2回目】参加120人：応募175人

＜①公演事業＞

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**第27回市民ミュージカル「美女と野獣」**				
開 催 時 期	7月18日(日)・19日(月・祝)	回数	0回	会場	キャメリアホール
延べ入場者数	中止(延期)	前年度延べ入場者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	10,185,000円	2,002,800円			1,118,000円

【内容】

市民の芸能文化への興味を喚起し、舞台芸能を目指す人材の発掘と、舞台芸術の創出を図ることを目的として、市民から出演者、ボランティアスタッフを広く募集する。オーディションに合格した出演者は、数か月、専門家による演技・歌唱指導を受けてステージに立ち、市民演者による市民のためのミュージカル上演を目指した。

【結果】 定員(500人×4公演) 出演応募者数(101人) 入場者数(0人) 延べ入場者数(0人)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、出演者・観客の安全を考慮し7月公演を3月に延期したが、感染症再拡大により来年度に再延期した。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**カルスポフェスタ**				
開 催 時 期	11月3日(水・祝)	回数	1回	会場	キャメリアホール
延べ参加者数	141人	前年度延べ参加者数			115人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,220,000円	1,051,911円			0円

【内容】

共生社会の実現に向けて、障がい者を交えたeスポーツの大会やe教育的見地に立った講演会を実施した。ロビーでは初心者を対象としたeスポーツ体験会を実施し、コミュニティプラザではボッチャ体験会を行った。

【結果】 募集定員(200人) 応募者数(160人) 参加者数(141人) 延べ参加者数(141人)

【eスポーツ大会及び体験会】
・参加者数141人:応募160人(うち障がい者施設から40人の参加)
・東京から著名なプロゲーマーを招聘予定だったが、新型コロナウイルス対策のためオンライン出演に変更してデモンストレーションや参加者との交流対戦などを行った。

施 設 名	松山市民会館				
事 業 名	**【新規事業】日露交歓コンサート2021 松山公演**				
開 催 時 期	10月1日(金)	回数	1回	会場	松山市民会館大ホール
延べ入場者数	660人	前年度延べ入場者数			－
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	0円	0円			0円

【内容】

世界的に活躍するロシアの音楽家を招聘しクラシックコンサートを開催することで、幅広い世代の市民に良質な音楽に触れる機会を提供した。

【結果】 募集定員(730人) 応募者数(433人) 入場者数(660人) 延べ入場者数(660人)

新型コロナウイルス対策のため、近隣小学校3校及び一般観覧希望者を公募して観客数を制限しコンサートを実施した。
小学生招待330人(松山市立味酒小学校、番町小学校、新玉小学校)、一般公募 330人(応募:433人)

＜①公演事業＞

<table>
<tr><td>施　設　名</td><td colspan="5">松山市野外活動センター</td></tr>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="5">第30回野外活動センターまつり</td></tr>
<tr><td>開 催 時 期</td><td>10月</td><td>回数</td><td>0回</td><td>会場</td><td>野外ステージ
ダイニングシェルター及び周辺</td></tr>
<tr><td>延べ参加者数</td><td>中止</td><td colspan="3">前年度延べ参加者数</td><td>中止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事　業　費</td><td>予算額</td><td colspan="3">決算額</td><td>参加料等収入</td></tr>
<tr><td>1,201,000円</td><td colspan="3">0円</td><td>0円</td></tr>
<tr><td colspan="6">【内容】

松山市青少年団体連絡協議会や五明地区の主要団体との協働による、全年齢を対象としたオープン型の集客イベント。地元五明地区をはじめ各種団体の出演によるステージプログラム、クラフトや陶芸の絵付け等の体験事業、カレーライスや焼きそば等の食品バザー（模擬店）等が展開される。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。</td></tr>
</table>

② 教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**工 作 教 室**				
開 催 時 期	土・日・祝 学校長期休暇など	回数	65回	会場	こども館
延べ参加者数	1,184人	前年度延べ参加者数			1,077人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,302,000円	343,200円			373,070円

【内容】

土曜日・日曜日・祝日及び小学校の長期休暇期間中に子どもを対象とした「こま」や「けん玉」などの伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃの作り方を指導する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、3月26日から5月31日、8月12日から9月30日、1月11日から3月31日まで開催中止となり、大幅に回数は減少したが、参加者数はわずかに昨年度を上回った。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**わくわくサイエンス教室**				
開 催 時 期	5～9月、10～2月	回数	0回	会場	こども館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	192,000円	0円			0円

【内容】

科学実験のおもしろさを世界の偉人の功績から学び、科学を身近に感じて興味をもってもらう教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**小学生天文教室**				
開 催 時 期	11月	回数	2回	会場	こども館
延べ参加者数	10人	前年度延べ参加者数			12人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	60,000円	60,270円			30,000円

【内容】

松山市内小学4年生から6年生迄を対象に手作り天体望遠鏡工作や星の観察方法の解説を行う教室。

【結果】 募集定員（10人×2回）応募者数（10人）参加者数（10人） 延べ参加者数（10人）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、、開催時期を秋に延期した。
3密対策として、10人のグループに分けて2日間で募集し、1日目が5人、2日目が5人、計10人の参加があった。

＜②教室事業＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**松山市新文化創造事業**				
開 催 時 期	11月8日(月)・9日(火)	回数	1回	会場	松山市立中島中学校体育館ほか
延べ参加者数	26人	前年度延べ参加者数			14人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	800,000円	497,140円			0円

【内容】

市教育委員会、松山ブンカ・ラボ、地域で活動しているNPO法人などと連携し、演劇の手法を使ったワークショップを小学校(アウトリーチ)や地元アーティスト向けに開催することで、松山市の新たな文化を創造し、その活用方法を広く周知することを目的とした。

【結果】　参加者数（ 26人）　延べ参加者数(26人)

【アウトリーチ】多田淳之介氏(東京デスロック主宰)による演劇の手法を使ったワークショップを実施。
・中島小・中学校の小学5年生から中学2年生まで26人が参加。
【公募ワークショップ】地元で活動している演出家・俳優によるワークショップ(小学生及び成人対象)は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、出演者・観客の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**ふれあい将棋大会**				
開 催 時 期	8月1日(日)	回数	1回	会場	大会議室
延べ参加者数	46人	前年度延べ参加者数			67人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	150,000円	150,000円			0円

【内容】

日本将棋連盟のトッププロを招聘し、市民がプロ棋士と直接対局し指導を受けることによって技術を高め、将棋大会をつうじて世代を超えた交流を図ることを目的とした。

【結果】 募集定員(50人) 応募者数（ 54人） 参加者数（ 46人）　延べ参加者数(46人)

日本将棋連盟松山坊っちゃん支部協力の下、新型コロナウイルス対策のため定員を制限、また県内在住者に限定して実施した。棋士派遣は県内在住の黒田五段に変更し招聘。

施　設　名	松山市民会館				
事　業　名	**ゴスペル教室（午前・夜間コース）**				
開 催 時 期	5～3月	回数	0回	会場	リハーサル室外
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,500,000円	0円			0円

【内容】

参加者が大人数で楽しく大きな声で歌うことでストレスを発散し、歌が好きになることを目的に開催する教室（全8回）。毎期の教室終了後には午前・夜間コース合同の発表会を開催し歌声を披露する。

【結果】 募集定員（ 20人×2コース×1期・30人×2コース×1期） 応募者数(80人) 参加者数（ 0人）　延べ参加者数(0人)

新型コロナウィルス感染拡大のため第1期(5月-7月)を延期。感染対策のため延期分(10月-11月)には定員を通常50人から20人に限定して募集したが、飛沫感染予防により中止。再延期分(1月-3月)は会場を変更したうえ、定員を30人に限定して募集したが、感染拡大に伴い中止。

＜②教室事業＞

施 設 名	松山市民会館				
事 業 名	**ペン習字教室**				
開 催 時 期	5～3月	回数	0回	会場	会議室
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			160人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	200,000円	0円			0円

【内容】

日本ペン習字研究会師範による初心者を対象にしたペン習字教室を2期開催する。文字を書く機会の減少で、書くことへの苦手意識が多くの人たちに芽生えてきている状況の中で、自信をもって文字を書けるよう指導することを目的とする。

【結果】 募集定員（20人×1コース×2期）応募者数(31 人）参加者数（0人） 延べ参加者数(0人)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市民会館				
事 業 名	**デジタル一眼レフカメラ教室（初級編・実践編）**				
開 催 時 期	5～3月	回数	6回	会場	会議室
延べ参加者数	78人	前年度延べ参加者数			129人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	200,000円	64,380円			65,000円

【内容】

デジタルカメラを愛用する初心者を対象に、講師から様々な基礎知識や一歩進んだ撮影技術等を学ぶことで、写真に対する興味を深めていただくことを目的とする。さらに、初心者から一歩踏み込んだ撮影方法を学ぶことによって写真表現の楽しさを実感して頂くための中級クラスを開講した。

【結果】 募集定員（20人×1コース×1期・15人×1コース×1期）応募者数(33 人）参加者数(13 人） 延べ参加者数(78人)

新型コロナウィルス感染拡大のため初級編(5月-6月)を延期。延期分の初級編を(10月-11月)に開催。「脱オート」を目標に、全てをカメラ任せにせず少しでも自分から意図した写真を撮れるようになる内容であった。十分な達成感を感じておられる方が多く散見された。実践編(1月-2月)は、感染拡大のため中止。

施 設 名	松山市民会館				
事 業 名	**【新規事業】はじめての社交ダンス教室**				
開 催 時 期	5～3月	回数	0回	会場	リハーサル室
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			―
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	100,000円	0円			0円

【内容】

市民に心身共にリフレッシュして自分の時間を持てるようになってもらい文化活動の振興並びに、施設の活性化に努めることを目的とする。

【結果】 募集定員（20人×1コース×1期）応募者数（9人）参加者数（0人） 延べ参加者数(0人)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜②教室事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**森の陶芸教室**				
開 催 時 期	6月27日(日)・10月31日(日)・11月27日(土)	回数	1回1日間×1回 1回2日間×1回	会場	雨天キャンプファイヤー場・研修室
延べ参加者数	37人	前年度延べ参加者数			68人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	184,000円	66,945円			40,500円

【内容】

陶芸家の指導により、1回2日間コースで1日目に「形作り」、2日目に「絵付け・釉薬塗り」を3回行った。野外活動センター内の灯油窯で窯入れ・窯出しを行い、完成品を手渡した。

【結果】 募集定員（10組×1回2日間×3回）応募者数(46人) 参加者数（26人） 延べ参加者数(37人)

応募者は、3回合計18組46人で定員60人より少ない人数であったが、3回目が新型コロナウイルス感染拡大で中止になったことと直前でキャンセルが発生したことなどから、参加者は2回合計で10組26人となった。

施　設　名	その他の施設(中央公民館)				
事　業　名	**松山シルバーコーラス事業**				
開 催 時 期	6～3月	回数	0回	会場	キャメリアホール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,870,000円	37,380円			0円

【内容】

地元声楽家の指導により、60歳以上の高齢者に対しコーラスグループの活動と練習成果の発表の場を提供した。

【結果】 募集定員（4コース×1期）応募者数（257人）参加者数（0人） 延べ参加者数(0人)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、出演者・観客の安全を考慮し中止とした。

施　設　名	その他の施設(松山大学)				
事　業　名	**松山大学・カルスポ公開講座**				
開 催 時 期	10～12月	回数	8回	会場	松山大学
延べ参加者数	413人	前年度延べ参加者数			541人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	550,000円	550,200円			122,000円

【内容】

松山大学と連携し、大学教授をはじめ財団職員を講師として専門的な講座や、文化・スポーツをテーマにした講座を開催し、市民に多種多様な学習機会を提供した。

【結果】 募集定員（80人）応募者数（68人）参加者数（61人） 延べ参加者数(413人)

2講座については東京や大分からオンライン講座を実施した。
新型コロナウイルス対策のため本年度も募集定員を80名に制限し募集した。

③　体験事業

主に長期休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などをとおして様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

施設名	松山市総合コミュニティセンター				
事業名	**星空観望会**				
開催時期	通年	回数	5回	会場	こども館
延べ参加者数	250人	前年度延べ参加者数			540人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	100,000円	51,073円			50,000円

【内容】

こども館の屋外で、解説を交えながら惑星や星座等を天体望遠鏡を使って観察することにより、天文や宇宙への興味を高めてもらう機会を提供した。

【結果】　募集定員（50人×5回）応募者数（250人）参加者数（250人）　延べ参加者数（250人）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、4月10日から5月31日、8月20日から9月30日、1月28日から3月31日まで臨時休館となり、大幅に回数、入場者数が減少した。

施設名	松山市総合コミュニティセンター				
事業名	**季節体感イベント**				
開催時期	通年	回数	6回	会場	こども館
延べ参加者数	664人	前年度延べ参加者数			1,130人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	162,000円	42,262円			42,550円

【内容】

季節に合わせた手作りプレゼント工房など。

【結果】 募集定員（70組×6コース）応募者数（664人）参加者数（664人）　延べ参加者数（664人）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、4、5、8、9、2、3月は中止となり、回数、参加者数が減少した。
（実施　6月父の日、7月七夕／10月エコバック／11月缶バッチ／12月松ぼっくりツリー／1月竹ぽっくり）

施設名	松山市総合コミュニティセンター				
事業名	**おもちゃ病院**				
開催時期	8月・12月	回数	2回	会場	こども館
延べ参加者数	77人	前年度延べ参加者数			46人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	18,000円	10,200円			0円

【内容】

壊れているおもちゃを、おもちゃドクターが治療（修理）する「おもちゃ病院」を「開業」した。自分の大事なおもちゃが治療されていく過程を見学し、物を大切に扱うことを学ぶ事業である。おもちゃドクターは、「木工技師」、「歯科技工士」、「電気技師」など様々な有資格者が担った。

【結果】 募集定員（35人×2回）応募者数（77人）参加者数（77人）　延べ参加者数（77人）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、5月は中止となった。
参加者数は感染警戒期の8月は少なかったが、感染縮小期の12月は多く、昨年度を上回った。

＜③体験事業＞

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**わがまち工房事業**				
開 催 時 期	10月31日	回数	1回	会場	こども館
延べ参加者数	370人	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	442,000円	297,668円			0円

【内容】

子どもを中心とした交流が広がる場所として、未来につなげることを目指し、子どもの情操教育や感受性を養い、秋らしく、運動・音楽・工作など、また、それぞれの分野に精通した方々に協力していただき、親子で楽しむ時間を過ごした。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、大規模イベントができないため、開催時期を感染縮小期の秋に変更し、規模、内容を縮小し、会場も分散し、各ブースも定員制のイベントを行った。
①チアダンス＋人形劇＋バルーンアート【1階こども広場／2階工作室】、②ミュージックショー【コスモシアター】、③巨大シャボン玉【こども館南側屋外】

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**キッズジョブまつやま2021**				
開 催 時 期	11月	回数	1回	会場	コミュニティセンター全館
延べ参加者数	780人	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,000,000円	999,960円			0円

【内容】

コミセン全館を使用し職業体験イベントを開催した。

【結果】 募集定員（800人） 応募者数（ 1,540人） 参加者数（ 780人） 延べ参加者数（780人）

参加学年を小学4年生から中学3年生までとし、在館人員を制限して実施した。2班に分けて重複時間帯を無くし新型コロナウイルス対策とした。1班389人(キャンセル12人)、2班391人(キャンセル9人)

施 設 名	松山市民会館				
事 業 名	**伝統文化こども伝承事業**				
開 催 時 期	7～8月・12～1月	回数	5回	会場	小ホール 外
延べ参加者数	404人	前年度延べ参加者数			264人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	927,000円	594,010円			273,000円

【内容】

夏季(4教室)・冬季(2教室)の休暇中に小学生を対象とした日本の伝統文化に触れる各種教室を実施。（全5回）
夏季：将棋、お琴、三味線、 冬季：尺八、競技かるたをそれぞれ実施した。

【結果】 募集定員（105人） 応募者数（ 184人） 参加者数（ 91人） 延べ参加者数（404人）※中止の狂言教室を含む

・小ホール及び和室1を使用。参加者定数を制限して実施。
・狂言教室は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、出演者・観客の安全を考慮し中止とした。

＜③体験事業＞

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**バックステージツアー**				
開 催 時 期	2月5日(土)	回数	0回	会場	キャメリアホール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			23人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	50,000円	0円			0円

【内容】

舞台職員による音響・照明・舞台装置など様々な舞台裏を広く一般市民に見ていただくことで、文化芸術及び裏方の業務にも興味を持ってもらい普及啓蒙を目指した。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**タケノコ掘りまつり**				
開 催 時 期	4月	回数	0回	会場	タケノコ山
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	195,000円	19,082円			0円

【内容】

センター場内の竹林において、他の施設では例のないタケノコ掘り体験をしてもらう。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**森のやすらぎ親子アート**				
開 催 時 期	7月4日(日)・11月28日(日)	回数	2回	会場	雨天キャンプファイヤー場・研修室
延べ参加者数	58人	前年度延べ参加者数			61人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	153,000円	75,429円			29,000円

【内容】

野外活動センターの魅力である自然を活かし、場内で採取した材料で、固定概念にとらわれない自由な発想によるアートを親子で体験する場を提供した。
(5/23「大きな野原となかまたち」(中止)・7/4「おしゃれなかわいい七夕かざり」・11/28「クリスマスリース作り」)

【結果】 募集定員(15組×3回) 応募者数(156人) 参加者数(58人) 延べ参加者数(58人)

応募者は、3回合計で62組156人と定員45組90人を大きく上回ったが、5月23日に予定していた「大きな野原となかまたち」は、コロナ禍の影響を受け中止としたため「おしゃれなかわいい七夕かざり」と「クリスマスリース作り」の2回の実施となった。「クリスマスリース作り」は応募者数が定員の倍以上になったため抽選を行ったが、体調不良等によりキャンセルが発生し、参加者は2回合計で22組58人となった。

＜③体験事業＞

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	【新規事業】カレーDayキャンプ				
開 催 時 期	11月14日（日）	回数	1回	会場	ダイニングシェルター・炊事棟
延べ参加者数	42人	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	110,000円	37,857円			21,000円

【内容】

古代米を味くらべ（古代黒米・古代赤米・白米）するカレー作りを家族で体験し、古代に思いを馳せてもらう事業を埋蔵文化財センターと連携して実施した。

【結果】 募集定員（ 18組×1回） 応募者数（ 87人） 参加者数（42人） 延べ参加者数（42人）

令和2年度に実施を計画していたが、コロナの影響により本年度に延期して実施した。当初は定員200人で計画していたが、密を防ぐためテーブルを4m離して実施するなど対策を行うため、募集を家族単位に変更し18家族限定とした。家族18組に対し27組87人の応募があった。抽選後当日までに4組キャンセルし、14組42人での実施となった。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	【新規事業】五明ふるさとのんびりウォーク				
開 催 時 期	12月25日（土）	回数	1回	会場	研修室及び五明地区
延べ参加者数	18人	前年度延べ参加者数			―
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	71,000円	4,729円			5,400円

【内容】

五明地区まちづくり協議会及び地元の方と連携して五明地区の名所旧跡、街並みを巡るとともにウォーキングの楽しさを体験する場を提供した。

【結果】 募集定員（ 30人×1回） 応募者数（ 19人） 参加者数（ 18人） 延べ参加者数（18人）

参加者数は目標値の30人を下回る18人であった。初めての事業なので、コース設定を心配したが、全員が安全に完歩し、距離的にも問題なかった。また、五明地区まちづくり協議会の提案によるスタンプラリーを取り入れて、ウォーキングの楽しさを盛り上げた。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	エンジョイホリデーイベント「春の大収穫祭」じゃがいもを掘ろう！				
開 催 時 期	6月20日（日）	回数	2回	会場	ロッジB東側農園
延べ参加者数	109人	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	8,885円			65,400円

【内容】

じゃがいも掘りをつうじて作物の育成と収穫を体験し、自然の営みに触れていただくことにより、野外活動の楽しさを体験する場を提供した。

【結果】 募集定員（ 10組×2回） 応募者数（ 204人） 参加者数（109人） 延べ参加者数（109人）

家族単位の募集として70組204人の応募があり、40組115人を当選とした。当日キャンセル3組を除いた37組109人での実施となった。密を防ぐため受付など待機場所にコーンを2m間隔で設置することや、収穫の際にも参加者を奇数と偶数で分ける等の方法によりコロナ対策を行った。今年のじゃがいもは種芋を購入せずセンター職員による自作の種芋で育て、これが豊作となり参加者から好評を得られた。。

＜③体験事業＞

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「ホタル観察」**				
開 催 時 期	6月11日(金)	回数	1回	会場	林間教室・親水広場
延べ参加者数	29人	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	10,000円	3,184円			5,800円

【内容】

当センターに生息するホタルの観察を実施することにより、令和元年と2年、閉鎖していた親水広場の復旧を周知し、野外活動の素晴らしさを体感してもらった。

【結果】 募集定員（12組×1回）応募者数（90人）参加者数（29人） 延べ参加者数(29人)

当日の日中は雨模様であったが、ホタルの観察中には降雨もなく無事実施できた。家族単位の募集として32組90人の応募があり、14組37人を当選とした。結果、当日キャンセル4組を除いた10組29人での実施となった。梅雨時期であり天候に不安もあったが、ゲンジボタル・ヒメボタルが活発に飛び交い、参加者全員に野外活動センターらしい「ホタル観察」を楽しんでいただいた。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「夏の大収穫祭」かぼちゃを採ろう！**				
開 催 時 期	7月17日(土)	回数	2回	会場	グランド南側農園
延べ参加者数	45人	前年度延べ参加者数			39人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	12,669円			27,000円

【内容】

野外活動センターの自然環境を活かして栽培した農作物を収穫してもらい、自然に親しむ場を提供した。
コロナ対策のため、午前、午後の2回実施した。

【結果】 募集定員（10組×2回）応募者数（94人）参加者数(45人） 延べ参加者数(45人)

午前は、定員10組に対し21組60人の応募があり定員10家族が当選したが、キャンセルが発生したため、6組15人の参加となった。午後は12組の応募だったが、人数が少なかったのでそのまま12組34人当選とし、結果2組辞退で10組30人の参加となった。当日は、天候が不安定だったので、受付場所を管理棟ロビーに変更するなど、柔軟に対応しながら実施した。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「森のパン作り」**				
開 催 時 期	9月	回数	0回	会場	ダイニングシェルター
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			61人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	24,000円	0円			0円

【内容】

アウトドア料理でなじみのあるダッチオーブンを使用し、野外でのパン作りに挑戦することにより、当センターの魅力を伝え、ご家族などでの生涯をつうじた施設利用に繋げる。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜③体験事業＞

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「森のピザ作り」**				
開 催 時 期	12月12日(日)	回数	2回	会場	ダイニングシェルター
延べ参加者数	47人	前年度延べ参加者数			49人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	36,000円	32,846円			42,300円

【内容】

ピザの生地作りから始めて、普段使うことがない焚火台とダッジオーブンを使ったピザ焼きを体験することで、アウトドア料理を体験し楽しんでいただける機会を提供した。

【結果】 募集定員（ 10組×2回） 応募者数（ 148人） 参加者数(47人)　延べ参加者数(47人)

本来9月26日（日）の実施予定であったが、コロナの影響で12月12日（日）に日程を変更したため、前回の応募者にも参加を促し、午前36組109人、午後15組39人の応募数に繋がった。抽選により、各回10家族を当選にしたが、子どもの体調不良等で欠席が相次ぎ、午前8組、午後8組の参加となった。当日は、天候にも恵まれ過ごしやすい1日となった。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「お月見会」**				
開 催 時 期	10月16日（土）	回数	1回	会場	雨天キャンプファイヤー場
延べ参加者数	19人	前年度延べ参加者数			31人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	20,000円	13,406円			9,500円

【内容】

市街地にない静寂で灯りの少ないセンターの夜間を活用し、月や天体の観察を行うことによって野外活動の楽しさを体験する場を提供した。

【結果】 募集定員(15組×1回) 応募者数（ 29人） 参加者数（ 19人）　延べ参加者数(19人)

9月18日に実施予定であったが、コロナ対策期に入り、10月16日に変更し、雨天キャンプファイヤー場で実施した。事前に家族ごとに材料を配り、月見団子作りを行った。子どもでも比較的作りやすいため、親子一緒に楽しんで団子作りを行い、おいしくいただいている様子であった。団子を食した後、天体望遠鏡を使って月と土星の観察を行う予定であったがあいにくの天候だったため、雨天キャンプファイヤー場でプロジェクターを使い解説を実施した。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「秋の大収穫祭」さつまいもを掘ろう！**				
開 催 時 期	11月13日(土)	回数	2回	会場	ロッジB東側農園
延べ参加者数	50人	前年度延べ参加者数			68人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	23,676円			30,000円

【内容】

日常生活では体験する機会が少ない農作物の収穫作業をつうじて、農作業などの野外活動の楽しさを提供した。センター内の畑で、育ったさつまいもを収穫して持ち帰っていただいた。

【結果】 募集定員（ 10組×2回） 応募者数（ 257人） 参加者数（ 50人）　延べ参加者数(50人)

新型コロナウイルス感染防止対策により、午前と午後の2回に分けて実施した。密を避けるため、職員は移動・収穫時等の間隔を空けながら実施した。また、混雑が想定されたため、収穫したさつまいもはオリエンテーション広場横にて参加者にお渡しした。

＜③体験事業＞

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「ふたご座流星群観察会inレインボー」**				
開 催 時 期	12月14日(火)	回数	1回	会場	芝生広場
延べ参加者数	30人	前年度延べ参加者数			34人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	4,000円	3,385円			6,000円

【内容】

コミセンコスモシアターの職員の解説により、流星・冬の星座の観察会を行った。

【結果】 募集定員(20組×1回) 応募者数(39人) 参加者数(30人) 延べ参加者数(30人)

定員20組(約50人)に対し、平日の開催が影響したためか、11組39人と若干少ない応募者数となった。参加者数は当日体調不良等で30人となった。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「ミニ門松作り」**				
開 催 時 期	12月18日(土)	回数	2回	会場	研修室
延べ参加者数	32人	前年度延べ参加者数			32人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	48,000円	9,510円			19,200円

【内容】

野外活動センター敷地内に自生する松・竹・梅等を材料として、ミニ門松を作り、よりセンターに親近感を持ってもらい、季節の情緒を感じていただいた。

【結果】 募集定員(14組×2回) 応募者数(56人) 参加者数(32人) 延べ参加者数(32人)

新型コロナウイルス感染症対策として窓を開けた研修室で暖房を入れて行った。室内の床にはブルーシートとロールマットを敷き工作を行った。あらかじめ、必要な材料を袋に入れておき、道具と合わせて各机に配布した。机ごとに職員を配置し作成の手助けが出来るようにした。難しい工程ではプロジェクターを使用し、スクリーンに投影しながらの説明など参加者に分かりやすい指導を心掛けた。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**エンジョイホリデーイベント「よもぎもち作り」**				
開 催 時 期	3月	回数	0回	会場	レストハウス
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	0円			0円

【内容】

松山市野外活動センターの利用促進と新たな顧客層の開拓を目的として、親子を対象にアウトドアで作れる料理メニューを体験するために、センター内で採れたよもぎを使って、よもぎもち作りを楽しむ教室を開催する。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

④　展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

<table>
<tr><td>施　設　名</td><td colspan="5">松山市総合コミュニティセンター</td></tr>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="5">カルスポロビー展</td></tr>
<tr><td>開 催 時 期</td><td>随時</td><td>回数</td><td>—</td><td>会場</td><td>コミュニティプラザ</td></tr>
<tr><td>延べ参加者数</td><td>—</td><td colspan="3">前年度延べ参加者数</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事　業　費</td><td>予算額</td><td colspan="3">決算額</td><td>参加料等収入</td></tr>
<tr><td>—</td><td colspan="3">—</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="6">【内容】

様々な文化活動の成果物をロビーなどのオープンスペースに展示し、来館者たちに楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【結果】

財団が行う各施設の事業案内や活動状況がわかるパンフレットや写真等を展示し、訪れた市民に文化活動の楽しさを伝え、事業のPRを行った。
また、考古館のエントランスで展示している「古代ハス」の開花状況を写真で紹介し、来館者に楽しんでいただくとともに、管理施設の来館者数向上を図った。</td></tr>
</table>

⑤　情報提供事業　（他事業と共通）

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する事業を実施する。

市民の文化やスポーツへの関心を高めるとともに、財団事業のPR、利用者への利便性向上のために、財団の主催事業や各施設でのイベントを紹介する「きゃめりあ」を発行した。また、ホームページによる施設情報や文化・スポーツ情報の提供を行うほか、様々なメディアを活用し情報の発信に努めた。

内　　容	実施時期	配布数	決算額
施設情報誌「きゃめりあ」発行	月 1 回	14,000枚	41,440円
ホームページによる施設、事業案内	随　時		―
教室のご案内（チラシ）	年１回	未配布	―

⑥　拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

松山市総合コミュニティセンター

＜1＞施設の貸与事業

キャメリアホール

より多くの市民が文化活動の発表を行なうとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。

リハーサル室、練習室１、２、３、こども館

文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。

松山市民会館

＜1＞施設の貸与事業

大ホール、中ホール、小ホール

より多くの市民が文化活動の発表を行なうとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場の提供を行なうことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。

リハーサル室、練習室１、２

文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。

公益目的事業２

（定款第4条第1項第2号事業）

（１）スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること

（定款第4条第1項第4号事業）

（２）松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　大会事業

市民が、出会い、参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会をつうじて連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**カルスポカップスリーエックススリー大会**				
開 催 時 期	9月	回数	0回	会場	体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	200,000円	0円			0円

【内容】

東京オリンピックの正式種目となったスリーエックススリー（3人制バスケットボール）の大会を開催することで競技の普及とスポーツの振興を図る。

【結果】 募集定員

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**空育®JAL折紙ヒコーキ大会**				
開 催 時 期	8月	回数	0回	会場	体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	40,000円	0円			0円

【内容】

折り紙ヒコーキ教室と、自ら作った折り紙ヒコーキの滞空時間を競う。メイン指導は日本航空株式会社松山支店の折り紙ヒコーキ認定指導者が行い、サポート指導及び記録会測定は財団職員が行う。

【結果】 募集定員

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**坊っちゃんカップ・第14回道後温泉卓球大会**				
開 催 時 期	2月	回数	0回	会場	体育館　外
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,150,000円	9,316円			0円

【内容】

中高齢者を中心に普及している「ラージボール卓球」の全国大会を主催し、松山市の観光スポットでもある松山市立子規記念博物館で前夜祭を開催するなど、スポーツの振興及び道後地区の観光振興を図るスポーツツーリズム事業である。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

＜①大会事業＞

施 設 名	松山中央公園				
事 業 名	**トップアスリート招へい事業**				
開 催 時 期	1月	回数	0回	会場	アクアパレット
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			300人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,355,000円	530,624円			0円

【内容】

トップアスリートを招へいし、最高レベルの技を見る機会、また直接指導を受ける機会を提供することで、松山市のスポーツ振興を図る。

【結果】

本年度のトップアスリート招へい事業（市民スポーツフェスタ）は、競泳の東京オリンピック2020出場選手で男子200m自由形の日本記録保持者である松本克央選手のクリニックを予定していたが、直前に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**ソフトバレーボール大会**				
開 催 時 期	6月	回数	0回	会場	体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	25,000円	0円			0円

【内容】

誰もが気軽にできるスポーツとして人気のある「ソフトバレーボール」の大会を開催することにより、多くの女性が気軽に参加できる機会を提供し、スポーツの楽しさを感じてもらうとともに、野外活動センターの更なる利用促進に繋げる。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**【新規事業】レインボーハイランド「スライダーディスタンス選手権」**				
開 催 時 期	8月	回数	0回	会場	フリーテントAサイト北側斜面
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			―
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	60,000円	0円			0円

【内容】

フリーテントサイトAサイト北側の斜面を利用し、ソリで滑った距離を競う。野外活動の楽しさを体験する場を提供するとともに、当センターの活性化を図る。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜①大会事業＞

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**レインボーハイランドカップ第8戦ランニングバイク選手権2022**				
開 催 時 期	2月	回数	0回	会場	芝生広場
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			79人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,083,000円	291,680円			0円

【内容】

子どもたちの心身の育成を図り、また野外活動センターの閑散期の活性化を目的として、幼児（2歳～5歳）を対象にペダルのない自転車で地面を蹴って進む競技で自転車に乗るための平衡感覚を身に付けながら楽しむ大会を開催する。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施 設 名	北条スポーツセンター				
事 業 名	**タグラグビー交流大会**				
開 催 時 期	6月	回数	0回	会場	球技場
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	150,000円	0円			0円

【内容】

タグラグビーの体験セミナーや交流戦を北条スポーツセンターにおいて実施することにより、ラグビーの普及・振興を図るとともに、これまで北条地区で地域と小学校・中学校・高等学校の各クラブチームが一体となって取り組み育んできたラグビーに対する土壌を松山全体に広げ交流を深める。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	北条スポーツセンター				
事 業 名	**風早スポーツ・レクリエーションフェスティバル**				
開 催 時 期	11月6日（土）	回数	1回	会場	体育館・陸上競技場 外
延べ参加者数	350人	前年度延べ参加者数			300人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	300,000円	300,000円			0円

【内容】

松山市北部地域のスポーツ振興と地域の活性化を目的とし、北条スポーツセンター体育館・陸上競技場で、地元聖カタリナ大学、松山市第8ブロック公民館、地元企業、当財団の連携事業として、地域交流グラウンド・ゴルフ大会、フィットネス体験会、親子レクリエーション大会、ロコモ予防啓発コーナーでのパネル展示を行う。

【結果】 募集定員（ 350人） 応募者数（ 350人） 参加者数（ 350人） 延べ参加者数（ 350人）

本年度多くのイベントが中止となっている中、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら開催できたことから参加者からは好評の声をいただいた。当事業は、「地域」「家族」「スポーツ・レクリエーション」をテーマとしていることで、当センターに初めて来られた方が多く、松山市北部地域のスポーツ拠点としての役割を担う事業として地域交流の場の創造や健康増進・スポーツ振興に繋がるイベントとなった。

＜①大会事業＞

<table>
<tr><td>施 設 名</td><td colspan="5">北条スポーツセンター</td></tr>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="5">身体障がい者スポーツ交流会</td></tr>
<tr><td>開 催 時 期</td><td>11月7日（日）</td><td>回数</td><td>1回</td><td>会場</td><td>体育館・野球場 外</td></tr>
<tr><td>延べ参加者数</td><td>200人</td><td colspan="3">前年度延べ参加者数</td><td>200人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費</td><td>予算額</td><td colspan="3">決算額</td><td>参加料等収入</td></tr>
<tr><td>205,000円</td><td colspan="3">204,892円</td><td>50,000円</td></tr>
<tr><td colspan="6">【内容】

身体障がい者と健常者がスポーツをつうじて、社会の障がいに対する相互理解を深め、身体障がい者スポーツの普及発展と共生社会の実現を目的として、軟式野球交流大会及びパラスポーツ体験会を実施した。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【結果】 募集定員（ 200人） 応募者数（256人） 参加者数（ 200人） 延べ参加者数（ 200人）

軟式野球交流大会では、四国4県から障がい者野球チーム7チームが参加、パラスポーツ体験会では4種目（車いすバスケットボール・ブラインドサッカー・ボッチャ・フライングディスク）を実施した。今後も専門家の意見を取り入れながら多様な障がい者スポーツ事業を展開していく。</td></tr>
</table>

②　教室事業

（ア　成人対象）技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、人との共感など、多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**水　泳　教　室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	210回	会場	温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	630,000円	0円			0円

【内容】

泳力と泳法別にクラス分けを行い水泳を指導する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**夜間水泳教室**				
開 催 時 期	4～6月、7～9月、10～12月、1月～3月	回数	200回	会場	温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	600,000円	0円			0円

【内容】

泳力と泳法別にクラス分けを行い夜間に水泳を指導する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**水中ウォーキング教室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	108回	会場	温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	432,000円	0円			0円

【内容】

主に中高年層を対象とし健康増進や障害予防のための水中ウォーキングを指導する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

＜②教室事業＞

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**アクアエアロビクス教室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	36回	会場	温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	216,000円	0円			0円

【内容】

温水プールを利用し、健康増進のためにエアロビクスを指導する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**夜間アクアエアロビクス教室**				
開 催 時 期	4～6月、7～9月、10～12月、1月～3月	回数	40回	会場	温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	240,000円	0円			0円

【内容】

温水プールを利用し、健康増進のために夜間にエアロビクスを指導する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**フィットネス教室**				
開 催 時 期	4～6月、7～9月、10～12月、1月～3月	回数	800回	会場	体育館会議室ほか
延べ参加者数	3,452人	前年度延べ参加者数			3,299人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	4,800,000円	2,087,881円			2,358,000円

【内容】

中高年を対象に様々なフィットネスの指導を行う教室。種目はストレッチ＆筋トレ、バランスボール、ピラティス、ヨガ、エアロビクスの5種目。

【結果】 募集定員（1,000人） 応募者数（ 1,131人） 参加者数（ 846人） 延べ参加者数（3,452人）

会場の整理を行い運動可能なスペースを広げたことや、内容について講師と打合せを行うことで、アンケート5段階評価のうち、最高評価「良い」の回答が8割であった。
コロナ対策により定員を制限したものの、フィットネス教室全体の平均応募率は109％であった。

＜②教室事業＞

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**卓 球 教 室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	240回	会場	体育館メインアリーナほか
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,920,000円	0円			0円

【内容】

参加者のレベルに合わせて卓球の指導を行う教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**バドミントン教室**				
開 催 時 期	6～7月、10～11月、1～2月	回数	30回	会場	体育館サブアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	360,000円	0円			0円

【内容】

参加者のレベルに合わせてバドミントンの指導を行う教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**健康ダイエット事業**				
開 催 時 期	6～11月・11～3月	回数	30回	会場	体育館会議室 外
延べ参加者数	176人	前年度延べ参加者数			151人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	300,000円	156,122円			240,000円

【内容】

肥満男性を対象に、運動指導と栄養指導を行い医療費削減(メタボリック症候群予防改善)につながるダイエットプログラムを提供した。グループ指導とパーソナル指導を組み合わせて実施し、健康運動指導士(財団職員)と管理栄養士(外部委託)が指導にあたった。

【結果】 募集定員(10人×1コース×2期) 応募者数(16人) 参加者数(16人) 延べ参加者数(176人)

新型コロナウイルスの影響で対面指導が中止となった期間は、受講者とメールでのダイエット日誌のやり取り、電話での個別アドバイス、ズームによるオンライン運動指導を行い、当初の計画通り全30回実施することができた。参加者(16人)のダイエット成果としては、平均で体重が4.1kg減少しており、参加者の高い満足度を得ることができた。

＜②教室事業＞

施設名	松山市総合コミュニティセンター				
事業名	**愛媛大学社会共創学部協働事業**				
開催時期	11月20日（土）	回数	1回	会場	体育館
延べ参加者数	26人	前年度延べ参加者数			中止
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	240,000円	2,826円			6,500円

【内容】

愛媛大学社会共創学部との協働スポーツ事業として、学生の成長や社会で活躍できる人材育成を目的に、同大学健康マネジメントコース浅井英典教授が総合調整、インターンシップ学生が企画と実践指導、当財団は健康運動指導士が学生への指導及び企画アドバイス、実践指導補助を行った。

【結果】 募集定員（ 13組26人 ） 応募者数（ 25組50人） 参加者数（ 13組26人） 延べ参加者数（13組26人）

大学での学びと当財団での実践により学んだ様々な知識や技術を市民に提供できる事業として、本年度は撮影機材を用いて、走り方及び投げ方の動画分析を行い、専門分野の視点から、事業参加者に必要とされる改善点のアドバイスを提供する内容で実施した。今後も愛媛大学との協働で、新たな事業創造による「人材の育成」と「魅力ある街づくり」を目指す。

施設名	松山中央公園				
事業名	**テニス教室**				
開催時期	通年	回数	128回	会場	テニスコートほか
延べ参加者数	1,509人	前年度延べ参加者数			1,838人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	4,320,000円	1,493,359円			1,590,000円

【内容】

初心者用コースではラケットの握り方から始め、ストロークやサーブ、ボレー等の基本技術の指導を行った。経験者用コースでは基本技術をさらに磨きながら、試合形式での実戦練習をとおしてより高度なテクニックの指導を行った。

【結果】 募集定員（15人×6コース×6期） 応募者数（467人） 参加者数（444人） 延べ参加者数（1,509人）

当初は通年開催の予定だったが、4･5･8･9･2･3月は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。本年度も昨年度同様、感染状況の変化に応じて中止と再開を繰り返す状況が続き、実施回数が当初予定していた253回から128回（昨年度167回）に制限されたことで応募者数は467人（昨年度513人）、参加者数は444人（昨年度487人）、延べ参加者数は1,509人（昨年度1,838人）にとどまった。

施設名	松山中央公園				
事業名	**フィットネス教室**				
開催時期	通年	回数	139回	会場	スポーツフロア
延べ参加者数	1,815人	前年度延べ参加者数			2,022人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	3,051,000円	1,185,202円			1,243,200円

【内容】

体幹トレーニング、ストレッチ・筋トレ、ピラティスのクラスを設け、生涯スポーツとして自宅でも継続して実践できるフィットネスの指導を行った。

【結果】 募集定員（25人×7コース×4期） 応募者数（454人） 参加者数（421人） 延べ参加者数（1,815人）

当初は通年開催の予定だったが、4･5･8･9･2･3月は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。本年度も昨年度同様、コロナ禍の間隙を縫っての開催となったため、実施回数は当初予定していた280回から139回（昨年度140回）に縮小を余儀なくされた。なお、応募者数は454人（昨年度250人）、参加者数は421人（昨年度230人）、延べ参加者数は1,815人（昨年度2,022人）であった。

＜②教室事業＞

施設名	松山中央公園				
事業名	**【新規事業】中央公園ワンコインフィットネス教室**				
開催時期	6月17日（木）	回数	2回	会場	スポーツフロア
延べ参加者数	53人	前年度延べ参加者数			―
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	45,000円	13,043円			26,500円

【内容】

ワンコインで気軽に参加できるフィットネス教室を開催し、運動に興味を持つきっかけを提供した。

【結果】 募集定員（25人×2コース×1期） 応募者数（54人） 参加者数（53人） 延べ参加者数（53人）

募集定員（50人）を上回る応募（54人）があったが、ソーシャルディスタンスの確保等、新型コロナウイルス対策を含め講師と相談したうえで受け入れ可能と判断し、教室当日は53人が参加された。初めて受講される方でも安心して楽しく参加できる教室にするため、各コースの参加者の年代・経験の有無等を参考に、講師と指導内容について事前に打ち合わせを行い、参加者一人ひとりに寄り添った丁寧な指導を行った。

施設名	松山中央公園				
事業名	**アクアチャレンジクラブ**				
開催時期	10～3月	回数	36回	会場	アクアパレット
延べ参加者数	218人	前年度延べ参加者数			中止
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	8,250,000円	2,126,778円			158,600円

【内容】

水泳をとおしてスポーツと健康増進の関心を高めるとともにプールの利用促進を図るため、初心者から上級者までの水泳指導や水中運動指導などを行った。

【結果】 募集定員（ 1組×13コース×1期） 応募者数（86人） 参加者数（86人） 延べ参加者数（218人）

1～3月の教室は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、1月28日より水泳教室は中止。新型コロナウイルス感染防止対策のため令和2年度事業を実施することが出来なかったが、86人の参加者を募ることができた。

施設名	北条スポーツセンター				
事業名	**風早元気教室**				
開催時期	通年	回数	20回	会場	北条スポーツセンター　体育館
延べ参加者数	113人	前年度延べ参加者数			66人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	396,000円	150,409円			76,200円

【内容】

50歳以上を対象にストレッチ等の介護予防体操やさまざまな軽スポーツを行う運動教室を実施した。

【結果】 募集定員（20人×1コース×5期） 応募者数（31人） 参加者数（24人） 延べ参加者数（113人）

応募者数は31人（対前年度比+12人）、参加者数は24人（対前年度比+14人）、延べ参加者数は113人（対前年度比+64人）となった。参加者数は対前年度比184％増加しており、新規参加者が6人受講したことが要因とみられる。

＜②教室事業＞

施 設 名	北条スポーツセンター				
事 業 名	**フィットネス教室**				
開 催 時 期	通年	回数	63回	会場	北条スポーツセンター　体育館
延べ参加者数	803人	前年度延べ参加者数			752人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,030,000円	413,567円			525,400円

【内容】

18歳以上を対象としたピラティスやヨガ、エアロビクスなどのフィットネス教室を実施した。

【結果】 募集定員（20人×3コース×5期） 応募者数（225人） 参加者数（191人） 延べ参加者数（803人）

応募者数は225人（対前年度比-53人）、参加者数は191人（対前年度比-15人）、延べ参加者は803人（対前年度比+51人）となった。参加者数は対前年度比92％と減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、新規参加者向けの教室体験会が中止となったことが要因とみられる。

施 設 名	北条スポーツセンター				
事 業 名	**成人スポーツ教室**				
開 催 時 期	通年	回数	21回	会場	北条スポーツセンター　体育館
延べ参加者数	201人	前年度延べ参加者数			198人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	526,000円	121,935円			142,800円

【内容】

18歳以上を対象とした初心者向けのバドミントンや卓球などのスポーツ教室を実施した。

【結果】 募集定員（20人×1コース×5期） 応募者数（55人） 参加者数（42人） 延べ参加者数（201人）

応募者数は55人（対前年度比-11人）、参加者数は42人（対前年度比-9人）、延べ参加者は201人（対前年度比+3人）となった。参加者数は対前年度比82％と減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、新規参加者向けの教室体験会が中止となったことが要因とみられる。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター・松山中央公園				
事 業 名	**ランニング事業**				
開 催 時 期	6月・7～11月・12～1月	回数	41回	会場	コミセン・中央公園
延べ参加者数	824人	前年度延べ参加者数			1,153人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	3,120,000円	664,424円			670,800円

【内容】

各施設で成人を対象としたジョギング教室を実施することで、運動に親しめる環境をつくり、日常的に体を動かす習慣を形成し、市民の健康づくりに貢献した。

【結果】 募集定員（ 120人×2コース×3期） 応募者数（ 183人） 参加者数（ 156人） 延べ参加者数（ 824人）

当初の計画では全80回の実施予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため41回の実施となった。愛媛マラソンが2年連続で延期となり、その他の大会についても中止や規模縮小などが続き、ジョギングを取り巻く環境が大きく変化しているが、ランニング愛好家のモチベーションが低下しないよう、新たな走る楽しみを提供できる内容で事業を展開していく。

＜②教室事業＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**【新規事業】ワンコインフィットネス**				
開 催 時 期	7月・12月	回数	2回	会場	体育館会議室
延べ参加者数	13人	前年度延べ参加者数			0人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	100,000円	2,393円			6,500円

【内容】

ワンコインで手軽に参加できるフィットネスイベントを実施することで、運動を始めるきっかけづくりを提供し、市民の健康づくりに貢献した。

【結果】 募集定員（ 13人×1コース×2期） 応募者数（ 13人） 参加者数（ 13人） 延べ参加者数（ 13人）

当初の計画では4回（参加者200人）の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で1回50人規模のフィットネスイベントの実施ができず、財団ガイドラインに基づいた新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で、コミュニティセンター体育館会議室で2回実施した。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**【新規事業】1日健康ウォーキング**				
開 催 時 期	12月25日（土）	回数	1回	会場	研修室　外
延べ参加者数	18人	前年度延べ参加者数			0人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	25,000円	0円			0円

【内容】

松山市内の名所や当財団管理施設の見学ツアーを兼ねた健康ウォーキングイベントを実施することで、市民の健康維持・増進を図り、交流の場を創出した。

【結果】 募集定員（ 30人×1コース×1期） 応募者数（ 19人） 参加者数（ 18人） 延べ参加者数（ 18人）

神社や寺院などが数多く存在し、美しい景観や魅力的な文化を有している五明地区をウォーキングで巡るイベントを、スポーツ振興課と松山市野外活動センターの協働で実施した。市外からの参加者もあり、自然豊かな松山市野外活動センターの認知度アップや、地域交流の場の創造、健康増進・スポーツ振興に繋がるイベントとなった。

② 教室事業

○親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めて行くことを目的とする。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**親子リズム教室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	0回	会場	こども館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	480,000円	0円			0円

【内容】

2～3歳児とその保護者を対象に、カスタネットやトライアングル・タンバリン等の楽器を使い音感やリズム感を養成する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**親子体操教室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	0回	会場	こども館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	672,000円	0円			0円

【内容】

2～3歳児とその保護者を対象に、親子でマット・鉄棒・トランポリン・平均台等を使って全身運動をする教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**親子水泳教室**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	90回	会場	温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	540,000円	0円			0円

【内容】

3歳児とその保護者を対象として、親子で楽しみながら水泳を習得する教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

＜②教室事業＞

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**森のやすらぎ親子クラブ**				
開 催 時 期	10月15日（金）	回数	1回	会場	雨天キャンプファイヤー場・場内
延べ参加者数	2人	前年度延べ参加者数			42人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	603,000円	18,191円			1,000円

【内容】

「NPO法人自然環境教育えことのは」の指導により、野外活動センターの敷地内で昆虫・草花・木の実等の自然観察を行った。

【結果】 募集定員（15組×8回） 応募者数（ 22人） 参加者数（ 2人） 延べ参加者数（2人）

年8回予定していたが、コロナ禍の影響などから、応募人数が減少し、10月15日の1回しか実施することができず、参加者も1組2人という結果となった。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**親子わくわくデイキャンプ**				
開 催 時 期	5月・8月・11月	回数	0回	会場	キャンプゾーン
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			61人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	120,000円	890円			0円

【内容】

これからキャンプを始めようとする初心者の家族を対象に、テント設営を体験してもらい、野外炊事ではアウトドアならではの簡単で美味しい持ち帰りメニューを提供し、四季に応じたセンターの利用促進につなげる。

【結果】

予定していた3回とも新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山市野外活動センター				
事 業 名	**はじめての親子キャンプ**				
開 催 時 期	10月23日（土）～24日（日）	回数	1回	会場	キャンプゾーン
延べ参加者数	16人	前年度延べ参加者数			63人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	180,000円	29,483円			35,000円

【内容】

これからキャンプを始めようとする初心者の家族を対象に、宿泊を伴った「テント設営」や「野外炊事」などの野外活動を体験してもらった。

【結果】 募集定員（ 10組×2回） 応募者数（ 83人） 参加者数（ 16人） 延べ参加者数(16人)

本来このイベントは、9月19日（土）～20日（日・祝）で実施のイベントであったが、愛媛県の新型コロナウイルス感染対策期が継続していたため、10月23日（土）～24日（日）に変更し実施した。参加を予定していた13組に連絡を取り、日程変更の了解を取り進めていったが、「子どもが熱を出した。」や「新型コロナウイルスの影響で今回は様子を見たい。」などで、最終6組16人の参加となった。

＜②教室事業＞

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**昆虫観察事業**				
開 催 時 期	7月10日（土）～8月16日（月）	回数	1回	会場	カブトムシツインドーム
延べ参加者数	1,310人	前年度延べ参加者数			2,491人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	512,000円	108,200円			0円

【内容】

子どもたちに昆虫（カブトムシ）観察を楽しんでもらうために、「カブトムシツインドーム」を解放した。

【結果】 カブトムシキャンプ　中止　　秋虫の声を聞くつどい　中止　　冬の昆虫観察　中止

カブトムシキャンプは、当日天候不良のため中止し、秋虫の声を聞くつどい及び冬の昆虫観察は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。カブトムシツインドームは、7月10日（土）～8月16日（月）の37日間オープンし、合計1,310人の入場をいただいた。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**親子かけっこ教室**				
開 催 時 期	11月23日（木・祝）	回数	1回	会場	多目的グラうンド
延べ参加者数	41人	前年度延べ参加者数			40人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	20,000円	21,044円			20,500円

【内容】

野外活動センターの多目的グランドを利用し、親子を対象にした走り方教室を行い、体を動かす楽しさを体験していただいた。

【結果】 募集定員（ 40人×1回） 応募者数（ 59人） 参加者数（ 41人）　延べ参加者数（41人）

参加者数は目標値の40人を上回る41人であった。当初9月に実施する予定がコロナ禍により2ヶ月延期となったが、グラウンドの養生明けと紅葉シーズンが重なる時期となり、気持ちの良い環境下での開催となった。

施　設　名	松山市野外活動センター				
事　業　名	**ファミリーオートキャンプ**				
開 催 時 期	11月6日（土）～7日（日）	回数	1回	会場	オートキャンプ場
延べ参加者数	28人	前年度延べ参加者数			32人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	70,000円	49,659円			72,000円

【内容】

これからオートキャンプを始めようとする初心者の家族を対象に、宿泊を伴った「テント・タープ設営・撤去」や「野外炊事」などの野外活動を体験してもらった。

【結果】 募集定員（ 10組×1回） 応募者数（69人） 参加者数（ 28人）　延べ参加者数（28人）

22組69人の応募があり、抽選により10組36人で実施を考えていたが、直前キャンセルで、最終8組28人での実施となった。当日は、天候にも恵まれキャンプには最適の2日間となり、体調不良者も出ず無事終了した。

② 教室事業

○小・中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ活動への関心を高めることを目的とする。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**【新規事業】地元スポーツ競技団体協働事業**				
開 催 時 期	5月	回数	0回	会場	体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			―
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	50,000円	0円			0円

【内容】

地元スポーツ競技団体と協働でクリニックを実施し、子ども達が競技を楽しみ技術力を向上できる場を創出する。

【結果】 募集定員

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズコーディネーション教室」**				
開 催 時 期	4～7月、9～12月、1～3月	回数	60回	会場	体育館サブアリーナ
延べ参加者数	103人	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	720,000円	52,163円			66,000円

【内容】

プレゴールデンエイジの小学1、2年生を対象にした運動能力の向上させるトレーニング教室。

【結果】 募集定員（20人） 応募者数（13人） 参加者数（11人） 延べ参加者数（103人）

実施前に参加者の性別や、年齢構成、事業のコンセプトを講師に伝え、内容について打合せを行うことでアンケートで5段階評価のうち、最高評価の「良い」回答が100％であった。応募率は65％であった。

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズハンドボール教室」**				
開 催 時 期	6月	回数	1回	会場	体育館サブアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	24,000円	0円			0円

【内容】

ハンドボール経験ない小学生、中学生を対象としたハンドボール体験教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

＜②教室事業＞

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズスイミング教室」**				
開 催 時 期	7～8月	回数	40回	会場	温水プール
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	200,000円	0円			0円

【内容】

小学4～6年生の泳げない児童を対象に25mを泳ぐことが出来るようになることを目的とした教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**【新規事業】キッズスポーツプロジェクト「夏休みキッズバスケットボール教室」**				
開 催 時 期	7～8月	回数	4回	会場	体育館サブアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			―
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	48,000円	0円			0円

【内容】

バスケットボール未経験の小学生低学年（1～3年生）を対象にした夏休みに行うバスケットボール教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	松山市総合コミュニティセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズバドミントン教室」**				
開 催 時 期	7～8月	回数	12回	会場	体育館サブアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	288,000円	0円			0円

【内容】

スポーツ経験のない小学生を対象としたバドミントン教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

＜②教室事業＞

施 設 名	松山市総合コミュニティセンター				
事 業 名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズ体操教室」**				
開 催 時 期	11月	回数	1回	会場	体育館サブアリーナ
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	24,000円	0円			0円

【内容】

体操競技経験のない小学生、中学生を対象とした体操競技体験教室。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	松山中央公園				
事 業 名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズコーディネーション教室」**				
開 催 時 期	通年	回数	34回	会場	スポーツフロアほか
延べ参加者数	969人	前年度延べ参加者数			973人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,619,000円	487,359円			623,400円

【内容】

神経の発達が最も伸びる時期にある小学低・中学年を対象に、運動能力が向上するトレーニングとして近年アスリートにも取り入れられているコーディネーショントレーニング（身体と脳・神経系統のバランスの良い発育を促し、運動の習得効果を高めるためのトレーニング法）の指導を行った。

【結果】 募集定員（30人×2コース×4期） 応募者数（245人） 参加者数（234人） 延べ参加者数（969人）

当初は通年開催の予定だったが、4・5・8・9・2・3月は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。本年度も昨年度同様、コロナ禍の間隙を縫っての開催となったため、実施回数は当初予定していた80回から34回（昨年度40回）に縮小を余儀なくされた。なお、応募者数は245人（昨年度106人）、参加者数は234人（昨年度105人）、延べ参加者数は969人（昨年度973人）であった。

施 設 名	松山中央公園				
事 業 名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズアクアチャレンジ教室」**				
開 催 時 期	4月10日（土）、4月17日（土）、4月24日（土）	回数	0回	会場	アクアパレット
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	381,000円	0円			0円

【内容】

簡単な水中コーディネーショントレーニングをつうじて水に対する苦手意識の軽減を図り、息継ぎやバタ足の仕方等泳ぎの基本的な動きを指導することで基礎的な泳力の定着を目指す。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜②教室事業＞

施 設 名	松山中央公園				
事 業 名	キッズスポーツプロジェクト「キッズテニス教室」				
開 催 時 期	11月13日（土）、11月14日（日）	回数	2回	会場	テニスコート
延べ参加者数	75人	前年度延べ参加者数			140人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	1,617,000円	47,655円			46,800円

【内容】

テニス初心者の小学生を対象に、ラケットの握り方やストローク等の基本動作の指導を行う。そして、テニス体験をつうじてスポーツに対する親しみを醸成し、スポーツを始めるきっかけとなる場を創出した。

【結果】 募集定員（40人×1コース×1期） 応募者数（59人） 参加者数（39人） 延べ参加者数（75人）

第1期（8月）は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。第2期（11月）開催時は感染状況が落ち着いたため、応募者数は対前年度203.4%と募集定員を大きく上回り、半数以上が新規であった。また、参加者数は対前年度134.5%と昨年度を上回る結果となり、参加者がコロナ禍以前の水準に少しずつ戻りつつある。

施 設 名	松山中央公園				
事 業 名	キッズスポーツプロジェクト「キッズかけっこ教室」				
開 催 時 期	8月25日（水）、8月26日（木）	回数	0回	会場	屋内運動場
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	745,000円	0円			0円

【内容】

基本姿勢やフォーム、バランス、リズム等の速く走るためのコツを指導する。

【結果】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

施 設 名	松山中央公園				
事 業 名	キッズスポーツプロジェクト「キッズスポーツ体験教室」				
開 催 時 期	12月26日（日）	回数	1回	会場	屋内運動場
延べ参加者数	16人	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	939,000円	17,066円			9,600円

【内容】

サッカー体験教室ではサッカー初心者、もしくは経験が浅い女子児童を対象に、ドリブル、パス、シュートなどのサッカーの基本動作の指導を行った。野球体験教室では野球初心者、もしくは経験が浅い児童を対象に、「投げる」「打つ」「捕る」などの野球の基本動作の指導を行う予定であった。

【結果】 募集定員（20人×1コース×1期） 応募者数（21人） 参加者数（16人） 延べ参加者数（16人）

第1期（12月）は愛媛FCレディースを講師として招き、女子児童限定のサッカー体験教室を開催した。参加者は普段なかなか触れ合うことができない現役プロ選手の直接指導やプレーを間近で体験し、ミニゲームでの対戦をとおしてプロ選手の身体能力やテクニックを肌で感じることができたようでとても満足された様子であった。なお、第2期（2月）の野球体験教室は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、参加者の安全を考慮し中止とした。

＜②教室事業＞

施　設　名	北条スポーツセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズテニス教室」**				
開 催 時 期	通年	回数	30回	会場	北条スポーツセンター　体育館
延べ参加者数	430人	前年度延べ参加者数			462人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	804,000円	337,015円			287,400円

【内容】

小学生を対象としたテニス教室を実施した。

【結果】 募集定員（30人×2コース×5期） 応募者数（145人） 参加者数（80人） 延べ参加者数（430人）

応募者数は145人（対前年度比+41人）、参加者数は80人（対前年度比+12人）、延べ参加者は430人（対前年度比−32人）となった。参加者数は対前年度比117％と増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、教室実施回数が減少したことにより延べ参加者数は減少した。

施　設　名	北条スポーツセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズバドミントン教室」**				
開 催 時 期	通年	回数	18回	会場	北条スポーツセンター　体育館
延べ参加者数	449人	前年度延べ参加者数			536人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	804,000円	229,415円			293,400円

【内容】

小学生を対象としたバドミントン教室を実施した。

【結果】 募集定員（30人×1コース×5期） 応募者数（147人） 参加者数（81人） 延べ参加者数（449人）

応募者数は147人（対前年度比+43人）、参加者数は81人（対前年度比±0人）、延べ参加者は449人（対前年度比−87人）となった。参加者数は対前年度比100％と並行であるが、平均応募率が98％と高水準である。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、教室実施回数が減少したことにより延べ参加者数は減少した。

施　設　名	北条スポーツセンター				
事　業　名	**キッズスポーツプロジェクト「キッズスポーツアカデミー」**				
開 催 時 期	通年	回数	11回	会場	北条スポーツセンター　体育館
延べ参加者数	215人	前年度延べ参加者数			149人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	402,000円	180,715円			137,400円

【内容】

小学生を対象とした運動能力向上教室を実施した。

【結果】 募集定員（20人×1コース×4期） 応募者数（97人） 参加者数（62人） 延べ参加者数（215人）

応募者数は97人（対前年度比+60人）、参加者数は62人（対前年度比+29人）、延べ参加者は215人（対前年度比+66人）となった。参加者数は対前年度比187％と増加しており、平均応募率が121％と高いことに加え、昨年度と比べ教室実施回数が増加したことが要因とみられる。

＜②教室事業＞

施 設 名	北条スポーツセンター				
事 業 名	キッズスポーツプロジェクト「キッズサッカー教室」				
開 催 時 期	1～3月	回数	0回	会場	北条スポーツセンター 体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			69人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	123,000円	0円			0円

【内容】

小学生を対象とした初心者向けのサッカー教室を実施する予定であった。

【結果】 募集定員（20人×1コース×1期） 応募者数（39人） 参加者数（0人） 延べ参加者数（0人）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	北条スポーツセンター				
事 業 名	キッズスポーツプロジェクト「キッズタグラグビー教室」				
開 催 時 期	1～3月	回数	0回	会場	北条スポーツセンター 体育館
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			中止
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	123,000円	0円			0円

【内容】

小学生を対象とした初心者向けのタグラグビー教室を実施する予定であった。

【結果】 募集定員（20人×1コース×1期） 応募者数（0人） 参加者数（0人） 延べ参加者数（0人）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施 設 名	北条スポーツセンター				
事 業 名	キッズスポーツプロジェクト「キッズかけっこ教室」				
開 催 時 期	1～3月	回数	6回	会場	北条スポーツセンター 体育館
延べ参加者数	119人	前年度延べ参加者数			115人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	194,000円	71,619円			97,200円

【内容】

小学生を対象としたかけっこ教室を実施した。

【結果】 募集定員（20人×1コース×2期） 応募者数（107人） 参加者数（27人） 延べ参加者数（119人）

応募者数は107人（対前年度比-39人）、参加者数は27人（対前年度比-88人）、延べ参加者は119人（対前年度比+4人）となった。参加者数は対前年度比23％と減少したが、本年度は1日開催ではなく新たにコース開催を加えたことで延べ参加者数は対前年度比103％と増加した。しかし、長期休暇を活用した教室は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

＜②教室事業＞

施　設　名	北条スポーツセンター				
事　業　名	**【新規事業】キッズスポーツプロジェクト「キッズ野球体験会」**				
開 催 時 期	1～3月	回数	0回	会場	北条スポーツセンター　野球場
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	32,000円	0円			0円

【内容】

小学生を対象とした初心者向けの野球教室を実施する予定であった。

【結果】 募集定員(50人×1回) 応募者数(26人) 参加者数(0人)　延べ参加者数(0人)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者の安全を考慮し中止した。

施　設　名	複数の施設利用				
事　業　名	**キッズチャレンジ**				
開 催 時 期	通年	回数	17回	会場	中央公園
延べ参加者数	390人	前年度延べ参加者数			422人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	360,000円	181,530円			253,800円

【内容】

松山市内の児童の運動に対する意欲を高め、運動に親しむ契機になることを目指し、週1回のジョギング教室を通年実施し、マツヤマお城下リレーマラソン、坊っちゃんランランランなどの各種大会に財団チームとしてチャレンジする。

【結果】 募集定員(30人×1コース×3期) 応募者数(77人) 参加者数(74人)　延べ参加者数(390人)

財団チーム(カルスポキッズチーム)として出場予定であった大会が全て中止となり、全40回の実施予定としていたキッズジョギング教室も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため全17回の実施となった。子どもたちのスポーツを行う環境が大きく変化しているが、参加児童のモチベーションが低下しないよう、新たな走る楽しみを提供できる内容で事業を展開していく。

③　情報提供事業　（他事業と共通）

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、スポーツ活動の魅力を広く紹介する事業を実施する。

市民の文化やスポーツへの関心を高めるとともに、財団事業のPR、利用者への利便性向上のために、財団の主催事業や各施設でのイベントを紹介する「きゃめりあ」を発行した。また、ホームページによる施設情報や文化・スポーツ情報の提供を行うほか、様々なメディアを活用し情報の発信に努めた。

内　　容	実施時期	配布数	決算額
施設情報誌「きゃめりあ」発行	月 1 回	14,000枚	41,440円
ホームページによる施設、事業案内	随　時	―	―
教室のご案内（チラシ）	年１回	未配布	0円

④　拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等を通してスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

松山市総合コミュニティセンター

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整会、予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

体育館（専用利用スペース）

＜2＞個人利用施設

より多くの市民が気軽にスポーツ活動を行うため、個人利用者を対象に施設の開放に努めた。

体育館（個人利用スペース）

温水プール

松山中央公園

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整会、予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

メイン野球場（会議室を含む）

サブ野球場

プール（専用利用スペース）

屋内運動場

スポーツフロア

運動広場

テニスコート

＜2＞個人利用施設

より多くの市民が気軽にスポーツ活動を行うため、個人利用者を対象に施設の開放に努めた。

プール（個人利用スペース）

松山市野外活動センター

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整や予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

スクールゾーン（研修棟を除く）

キャンプゾーン

アドベンチャーゾーン

北条スポーツセンター・北条体育館

＜1＞専用利用施設

より多くの市民がスポーツ活動を行うため、日程調整会、予約システムにより、スポーツ目的利用及びスポーツ団体を優先して貸し出す運営に努めた。

体育館（会議室を含む）

球技場

陸上競技場

フットサル場

野球場

北条体育館・武道場

公益目的事業３

（定款第4条第1項第3号事業）

（１）埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること

（定款第4条第1項第4号事業）

（２）松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物にふれながら、遺物や地域に点在する古墳などの遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**古代体験教室**				
開 催 時 期	通年	回数	401回	会場	松山市考古館 外
延べ参加者数	2,465人	前年度延べ参加者数			924人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	548,000円	474,880円			282,300円

【内容】

主に小中学生を対象として、まつやまの歴史や考古学に興味・関心を高めることを目的に、石勾玉作り・合金みがきなど5種類の古代体験教室を実施するとともに、考古館受付で古代体験キットを販売した。

【結果】 石勾玉作り:募集定員（10家族×2回）応募者数（ 15家族35人）参加者数（ 15家族34人） 事業延べ参加者数（2,465人）

石勾玉作り教室を8月8日「まつやま子どもの日」に2回実施した（34人）ほか、団体来館での体験21件、出前講座57件、受付での販売321件があり、参加者数は延べ2,465人、参加料等収入は延べ282,300円であった。対前年度比では延べ参加者数は1,541人増(266%)、参加料等収入は44,800円増(118%)であった。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**考古館出前講座**				
開 催 時 期	通年	回数	58回	会場	市内小中学校 外
延べ参加者数	4,761人	前年度延べ参加者数			3,393人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	98,000円	5,819円			0円

【内容】

学校・公民館などへ出向いて講義や体験学習を実施した。講義ではスライドを使用して地域の遺跡を紹介し、出土品を持ち込んでの「本物を見る」学習や、「火おこし体験」・「石勾玉作り」など古代体験学習を行った。

【結果】 延べ参加者数（4,761人）

利用件数は58件（対前年度比16件増・138%）、参加人数は4,761人（対前年度比1,368人増・140%）であった。新型コロナウイルス感染症が拡大する以前に団体来館していた小中学校から出前講座の依頼があったほか、以前は職場体験で来館していた中学校からも講話（「学芸員の仕事」）の依頼があり、学校へ赴いた。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**わかりやすい考古学講座「発掘　松山の遺跡11」**				
開 催 時 期	6月～3月	回数	8回	会場	松山市考古館 外
延べ参加者数	215人	前年度延べ参加者数			255人
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	91,000円	76,879円			28,000円

【内容】

埋蔵文化財センター30周年記念誌「発掘　松山の至宝」に掲載された出土品をテーマに、埋蔵文化財センター職員や松山市教育委員会職員がスライドなどを交えて解説するとともに、出土品を実際に「見る」機会を提供した。

【結果】 募集定員（ 60人）応募者数（ 36人）参加者数（ 35人）　延べ参加者数（215人）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行った上で講座を実施（10回計画から8回へ変更）した。講話内容及び出土品見学は非常に好評であり、「実物を見られる貴重な機会だ」、「来年度も継続してほしい」との声が得られた。延べ参加者数は対前年度比で40人減（84%）、減少の要因は講座回数の減（1回）によるものである。

＜① 教室事業＞

施 設 名	松山市立埋蔵文化財センター				
事 業 名	こども考古学教室				
開 催 時 期	7月25日（日）・8月1日（日）	回数	2回	会場	松山市考古館 外
延べ参加者数	43人	前年度延べ参加者数			30人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	30,000円	17,119円			21,500円

【内容】

小学生とその保護者に遺跡や出土品への興味・関心をもつ機会の提供を目的として、座学・バックヤードツアー(展示室・復元室)・合金製ミニ銅鏡(内行花文鏡)を発掘する模擬発掘体験をおこなった。

【結果】 募集定員（15家族×2回） 応募者数（ 52家族129人） 参加者数（43人） 延べ参加者数（43人）

対前年度比では、参加者数13人増(143%)、参加料等収入6,500円増(143％)であった。参加の小学生23人のうち13人(56％)が小学2年生・3年生で、低学年にも人気のある教室であった。体験後の感想には「模擬発掘体験が楽しかった」、「子どもが興味をもって参加したので夏休みの自由研究のテーマに良かった」などがあり、好評であった。

施 設 名	松山市立埋蔵文化財センター				
事 業 名	まつやまの歴史を学ぼう				
開 催 時 期	10月～11月	回数	0回	会場	松山市考古館 外
延べ参加者数	中止	前年度延べ参加者数			159人
事 業 費	予算額	決算額			参加料等収入
	125,000円	24,145円			0円

【内容】

松山市内の地域の魅力や文化の面白さを再発見する機会の提供を目的として、考古学・上代文学・民俗学・建築学の各専門家を講師に迎え、全5回の講話を企画した。

【結果】 募集定員（ 50人） 応募者数（ 50人） 参加者数（ 0人） 延べ参加者数（0人）

応募者数は定員の50人に達した。埋蔵文化財センターの大規模改修工事から会期を延期（10月から2月へ）したが、2月には新型コロナウイルス感染症が感染拡大したころから、その対策として急遽事業を中止した。参加予定者からは「予定されていた講師の講話を是非とも聴きたい」などの意見があり、来年度の開催を計画している。

② 展示事業

市民が、地域の歴史について出会い、伝え、広めることが出来るよう、様々な展示を通して埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

施設名	松山市立埋蔵文化財センター				
事業名	**松山市考古館ロビー展**				
開催時期	通年	回数	200回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	15,481人	前年度延べ参加者数			21,720人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	295,000円	123,273円			0円

【内容】

古代ハス・古代米の育成と展示、発掘調査後にその成果をいち早く市民に公開する展示などをロビー・特別展示室・野外で実施した。本年度は「発掘松山の至宝　早川和子原画展」、「2021kid‘s考古学新聞コンクール全国巡回展」を追加開催した。

【結果】・大連古代ハス(7,305人)　・発掘情報展5回(7,305人)　・早川和子原画展(138人)・2021kid‘s考古学新聞(733人)

大連古代蓮の開花や各種展示会は考古館ホームページで案内し、発掘情報展では下難波腰折遺跡2次調査など5件を紹介。特別ミニ企画として「発掘松山の至宝　早川和子原画展」、「2021kid‘s考古学新聞」を開催した。なお、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置と大規模改修工事によって129日間の臨時休館をしたことから、対前年度比は6,239人減(71%)であった。

施設名	松山市立埋蔵文化財センター				
事業名	**四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」**				
開催時期	6月～7月	回数	30回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	1,198人	前年度延べ参加者数			780人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	469,000円	214,100円			0円

【内容】

四国内の埋蔵文化財センター5団体が発掘出土品を持ち寄り合同で実施する四国巡回展。「四国の山の暮らし」をテーマに発掘調査や最新の研究により明らかとなった縄文時代～江戸時代の山間部での暮らしを考古資料と写真パネルで紹介した。

【結果】 解説会・講演会:募集定員(120人) 応募者数(65人) 参加者数(65人)　　展示会延べ参加者数(1,198人)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、会期を5月1日～7月4日から6月1日～7月4日へ短縮変更して開催した。会期中には来館した「大連古代蓮」の見学者へ本展の案内を行い、来館者の多く(74%)が本展を見学したことで、観覧者数は対前年度比418人増(154%)であった。

施設名	松山市立埋蔵文化財センター				
事業名	**愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」**				
開催時期	7月～1月	回数	75回	会場	松山市考古館
延べ参加者数	1,985人	前年度延べ参加者数			2,659人
事業費	予算額	決算額			参加料等収入
	499,000円	266,244円			0円

【内容】

展示会「掘ったぞな松山2021」(7月～8月)では昨年度に松山市内で発掘調査した出土品を展示し、展示会「いにしへのえひめ」(11月～1月)では(公財)愛媛県埋蔵文化財センターが昨年度に今治市・新居浜市で発掘調査した出土品を展示した。

【結果】 報告会・講演会:募集定員(120人) 応募者数(118人) 参加者数(102人)　　展示会延べ参加者数(1,985人)

「掘ったぞな松山2021」の参加者数は1,102人(対前年度比266人減・78%)、「いにしへのえひめ」の参加者数は883人(対前年度比408人減・68%)であった。「掘ったぞな松山2021」では、会期中の8月20日より新型コロナウイルスまん延防止等重点措置に伴い急遽臨時休館(10日間)し、各展示会で関連行事は縮小開催もしくは中止にした。

＜② 展示事業＞

<table>
<tr><td>施 設 名</td><td colspan="5">松山市立埋蔵文化財センター</td></tr>
<tr><td>事 業 名</td><td colspan="5">埋蔵文化財センター（考古館）特別展</td></tr>
<tr><td>開 催 時 期</td><td>2月～3月</td><td>回数</td><td>39回</td><td>会場</td><td>松山市考古館</td></tr>
<tr><td>延べ参加者数</td><td>1,357人</td><td colspan="3">前年度延べ参加者数</td><td>1,601人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事 業 費</td><td>予算額</td><td colspan="3">決算額</td><td>参加料等収入</td></tr>
<tr><td>4,046,000円</td><td colspan="3">497,995円</td><td>0円</td></tr>
<tr><td colspan="6">【内容】

「火に関係する考古資料を科学の視点で見る」をテーマに、市内出土品や、わかりやすい表現の解説パネルを展示した。展示では、科学的な部分は愛媛大学教育学部（理科教育講座）の協力を得て、小学生にもわかるような展示を目指した。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【結果】 講演会：募集定員（ 60人） 応募者数（ 40人） 参加者数（33人） 展示会延べ参加者数（1,357人）

前期展は埋蔵文化財センターの大規模改修工事により中止した。後期展の奈良県桜井市・田原本町との連携事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止により延期（来年度予定）したが、出前講座で学習支援をしてきた愛媛大学教育学部と連携することで収蔵庫品による展示会を急遽開催した。参加者数は対前年度比で244人減(84%)であった。</td></tr>
</table>

③　発掘調査研究事業

市内における重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を実施し、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**発掘調査事業**				
開 催 時 期	随時	回数	6回	会場	松山市全域及び埋蔵文化財センター
延べ参加者数	－	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	94,293,000円	16,061,647円			－

【内容】

民間・公共の開発に伴う委託契約により発掘調査（本格調査）を実施するとともに、報告書作成に伴う整理及び刊行を行った。

【結果】

本格調査は2件(昨年度6件)、対前年度比で4件減少。調査面積は725㎡（昨年度4,728㎡）、対前年度比で4,003㎡減少。なお、事業経費の減少は発掘調査件数の減少によるものである。また、報告書作成に伴う整理作業は4件（昨年度1件）実施し、報告書は3冊（『南江戸上沖遺跡1次・2次調査』『南高井一丁地遺跡』『東垣生八反地遺跡6次調査』）刊行した。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**発掘調査補助事業**				
開 催 時 期	随時	回数	6回	会場	松山市全域及び埋蔵文化財センター
延べ参加者数	－	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	47,894,000円	32,820,700円			－

【内容】

国庫補助事業委託による発掘調査（本調査）を実施し、これに係る報告書作成に伴う整理・刊行業務、遺跡地図情報の整理、公共・民間の開発に伴う試掘調査、松山城三之丸跡保存整備に伴う発掘調査等を行った。

【結果】

本発掘調査並びに重要遺跡確認調査等は1件、対前年度比で2件減少。 試掘調査は111件（昨年度105件）、対前年度比で6件増加し、試掘調査面積は106,464㎡（昨年度52,483㎡）、対前年度比で53,981㎡増加した。事業費の減少は本格調査費用減によるものである。 出土物等の整理業務は4件6遺跡（昨年度5件5遺跡)を実施し、報告書は1冊（2遺跡所収・昨年度1冊1遺跡）を刊行した。

施　設　名	松山市立埋蔵文化財センター				
事　業　名	**出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業**				
開 催 時 期	随時	回数	－	会場	埋蔵文化財センター
延べ参加者数	－	前年度延べ参加者数			－
事　業　費	予算額	決算額			参加料等収入
	2,426,000円	1,997,524円			－

【内容】

昭和40年代からの発掘調査済みの遺跡のうち、未整理遺跡の出土遺物等、発掘調査資料の整理・保存、収蔵及びデータ整理に基づく調査報告書を作成した。

【結果】

北条・庄天神山その他出土の金属製品の保存処理、市内出土木製品の整理・再収蔵、市内遺跡出土の弥生土器等の復元作業等を実施する。調査報告は「若草町遺跡3次・4次調査」「松山市埋蔵文化財調査年報33」を刊行（各300部）した。

・報告書刊行状況＝調査済遺跡数…804遺跡／刊行済…527遺跡／未刊行…277遺跡

④　拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設を運営する。

松山市立埋蔵文化財センター

考古館

松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物や写真等を活用し、特別展や体験学習セミナー・遺跡めぐり等を開催することにより、埋蔵文化財保護思想の普及啓発を実践する拠点施設を運営する。

情報館

松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

収益事業

（定款第4条第2項第1号事業）
管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業
（定款第4条第2項第2号事業）
管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

①　収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

松山市総合コミュニティセンター

〇研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

キャメリアホール

民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。

研修会議室

企業研修や展示会などへの貸与を行う。

企画展示ホール

企業の商品展示会などへの貸与を行う。

〇施設利用者が利用する駐車場・売店の運営

駐車場

松山中央公園

〇施設利用者が利用する駐車場・売店の運営

売店等

松山市民会館

〇研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

大ホール・中ホール・小ホール

民間プロモーターの開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。

会議室・和室・洋室

企業研修や展示会などへの貸与を行う。

松山市野外活動センター

〇研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

スクールゾーン（研修棟）

宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与を行う。

❹ 文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

（１）全体の利用者状況・収入状況

本年度も昨年度同様、引き続き新型コロナウイルス感染の影響により全施設で閉館、一部閉館、利用制限などの対応を取った。また、開館しているもののイベント、事業などが実施できない状況下ではあったが、令和２年度の実績を若干だが上回る結果となった。

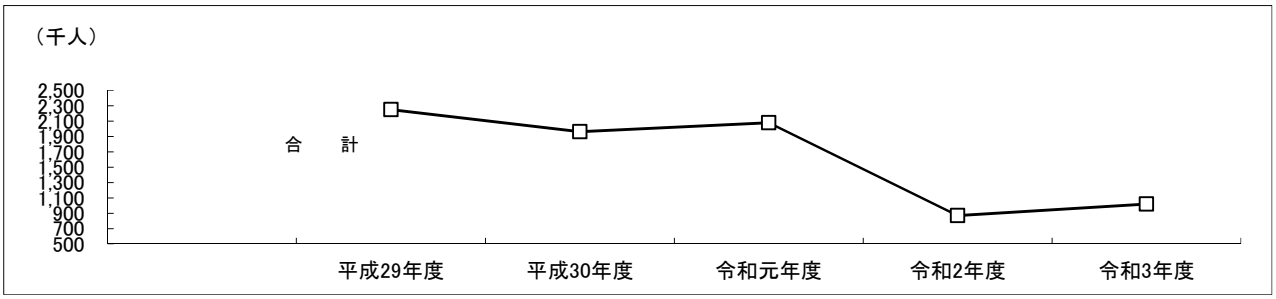
①利用者状況

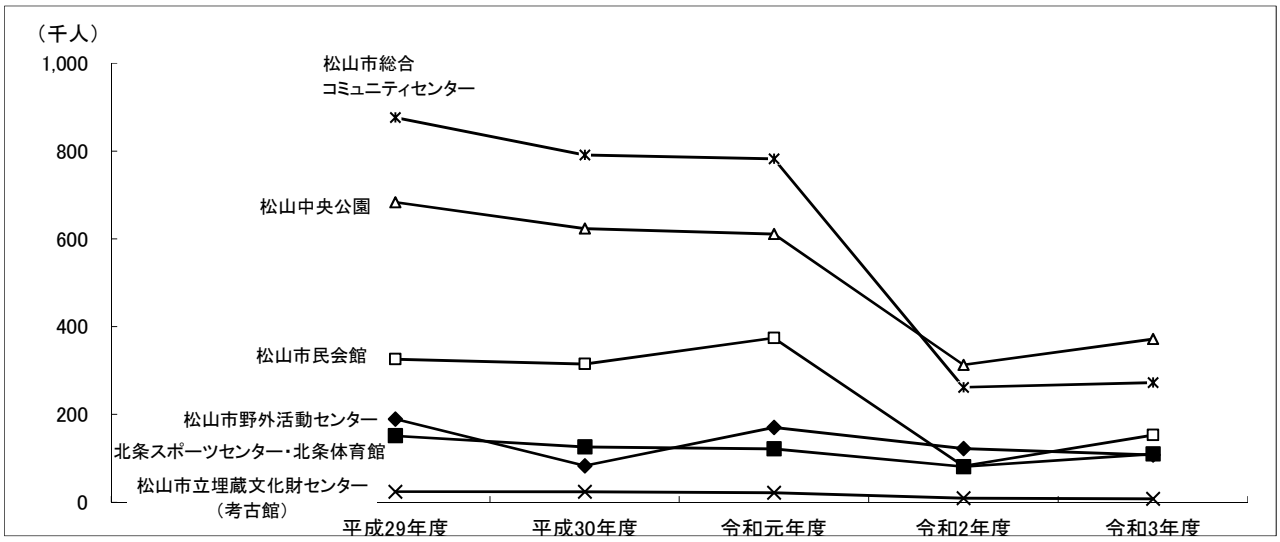
本年度の利用者数は1,021,137人で、昨年度の868,694人に比べ、152,443人（17.5%）増加している。

（人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
松山市総合コミュニティセンター	876,438	791,010	782,512	261,780	272,460
松山中央公園	683,374	623,200	611,144	312,819	371,638
松山市民会館	325,862	315,051	374,044	82,211	152,427
松山市立埋蔵文化財センター（考古館）	23,809	23,272	21,269	8,670	7,660
松山市野外活動センター	189,590	82,907	170,106	122,474	107,155
北条スポーツセンター・北条体育館	150,938	125,879	121,445	80,740	109,797
合計	2,250,011	1,961,319	2,080,520	868,694	1,021,137

○財団全体の利用者状況５か年推移





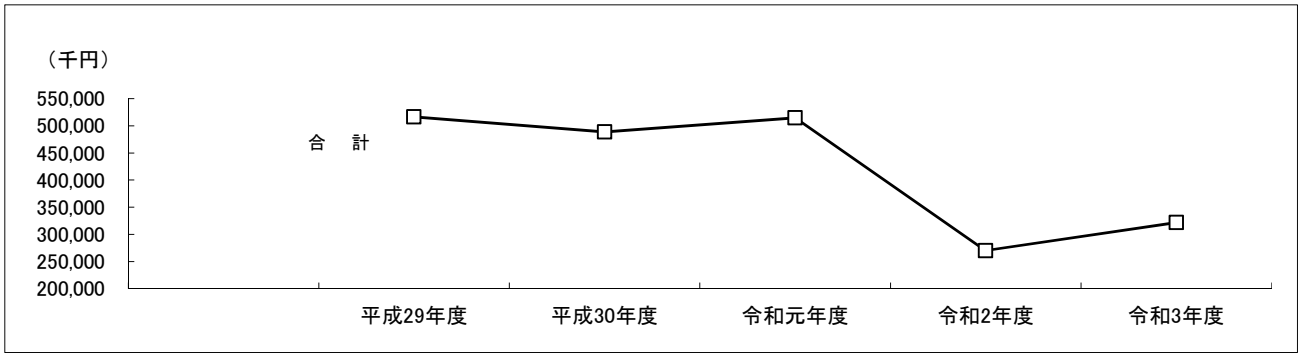
②使用料等収入状況

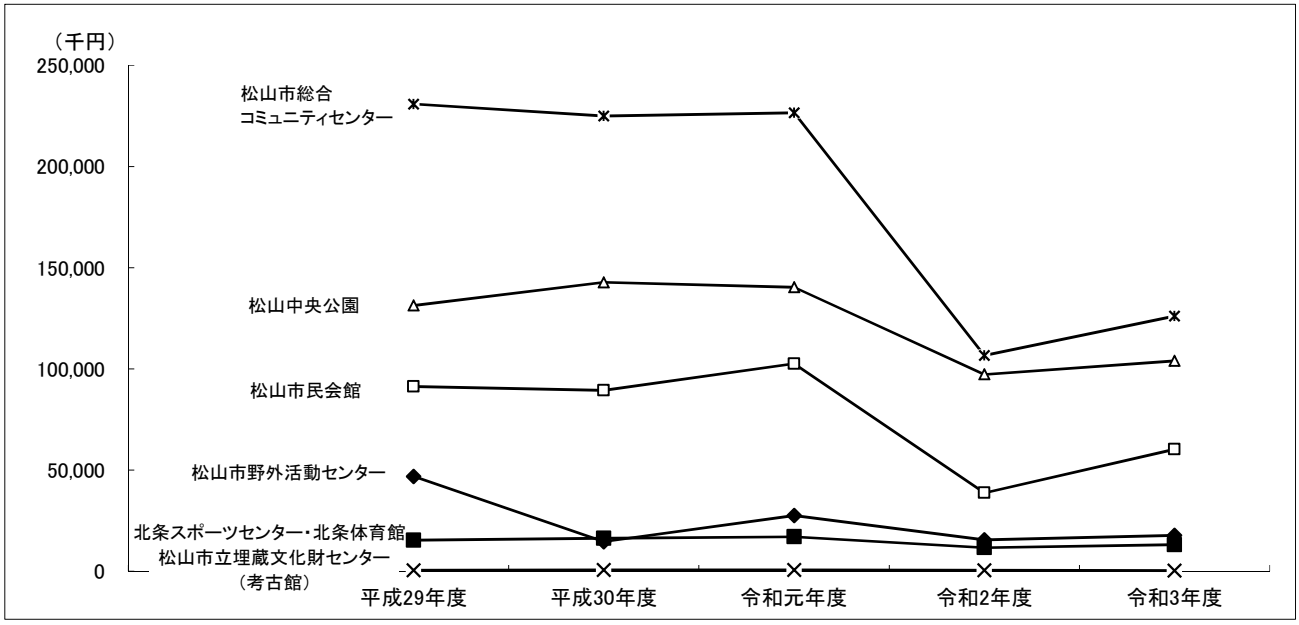
本年度の使用料等収入は321,699,894円で、昨年度の270,087,838円に比べ、51,612,056円（19.1%）の増加となっている。

施設別の使用料等収入状況５か年推移　（円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
松山市総合コミュニティセンター	230,977,880	225,090,780	226,623,795	106,675,725	126,118,850
松山中央公園	131,424,300	142,795,674	140,420,959	97,265,000	104,050,024
松山市民会館	91,349,600	89,464,460	102,604,660	38,693,060	60,306,850
松山市立埋蔵文化財センター（考古館）	499,100	586,730	676,690	400,220	286,340
松山市野外活動センター	46,889,390	14,613,165	27,580,610	15,441,735	17,757,382
北条スポーツセンター・北条体育館	15,296,860	16,240,738	17,000,928	11,612,098	13,180,448
合計	516,437,130	488,791,547	514,907,642	270,087,838	321,699,894

○財団全体の使用料等収入状況５か年推移





（２）松山市総合コミュニティセンター管理運営事業

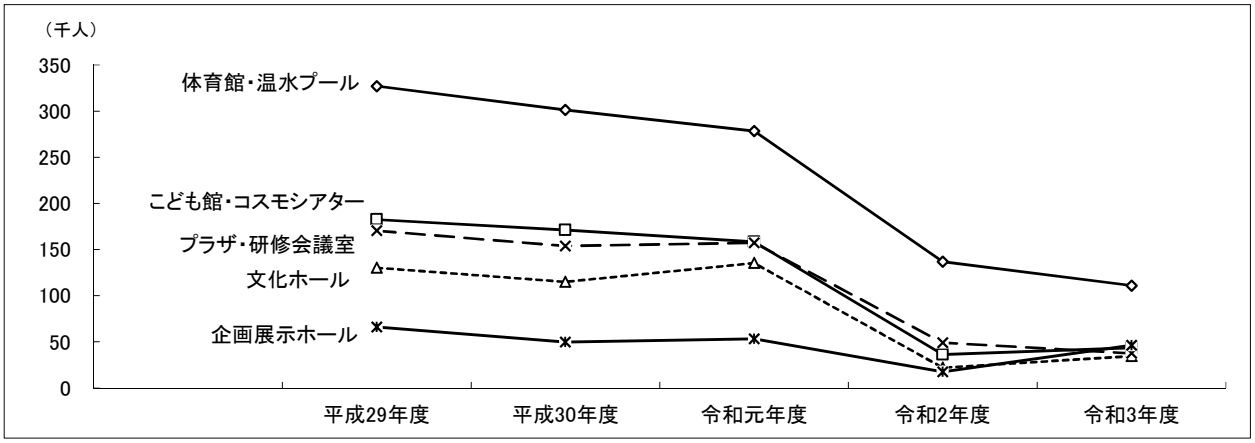
本年度の利用者数は、272,460人で、昨年度の261,780人に比べ10,680人(4.1%）増加している。また、使用料等収入は、126,118,850円で、昨年度の106,675,725円に比べ、19,443,125円（18.2%）増加している。主な要因としては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部閉館や利用制限を行ったものの、安心安全体制の確立、社会経済活動の再開に伴い若干ではあるが回復傾向の兆しが見受けられる。

①利用者状況

利用者状況５か年推移　（人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体育館・温水プール	327,129	301,507	278,304	137,017	110,983
プラザ・研修会議室	182,503	171,344	158,373	36,212	43,393
文化ホール	130,409	114,817	135,286	21,899	34,381
こども館・コスモシアター	170,367	153,778	157,309	49,201	37,458
企画展示ホール	66,030	49,564	53,240	17,451	46,245
合計	876,438	791,010	782,512	261,780	272,460

○施設別の利用者状況５か年推移

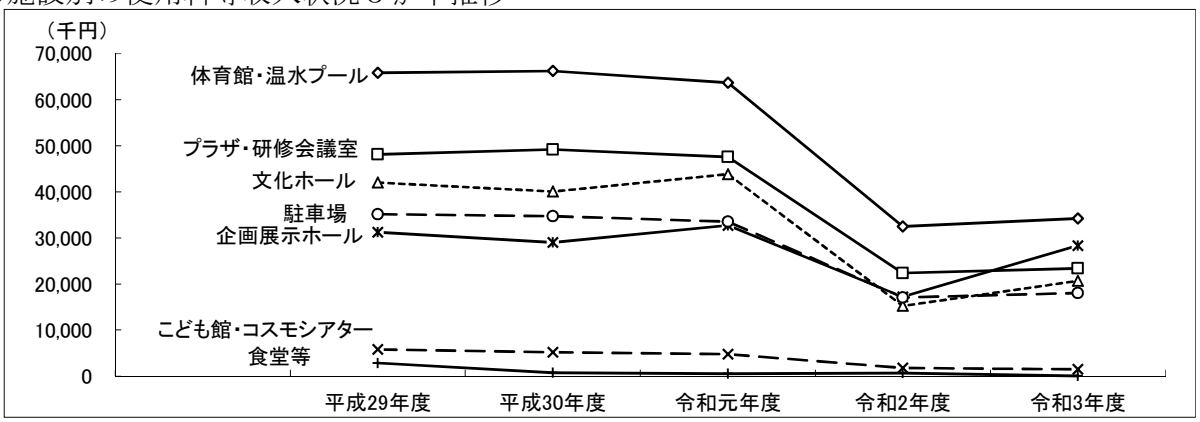


②使用料等収入状況

使用料等収入状況５か年推移　（円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
体育館・温水プール	65,859,870	66,257,920	63,740,715	32,485,365	34,228,880
プラザ・研修会議室	48,140,790	49,207,190	47,557,840	22,354,780	23,405,920
文化ホール	42,004,140	40,081,850	43,839,180	15,222,610	20,698,400
こども館・コスモシアター	5,762,680	5,130,060	4,763,210	1,716,310	1,449,960
企画展示ホール	31,253,300	29,005,260	32,721,350	17,192,160	28,292,290
駐車場	35,155,100	34,714,100	33,496,300	17,053,500	18,043,400
食堂等	2,802,000	694,400	505,200	651,000	0
合計	230,977,880	225,090,780	226,623,795	106,675,725	126,118,850

○施設別の使用料等収入状況５か年推移



（３）松山中央公園管理運営事業

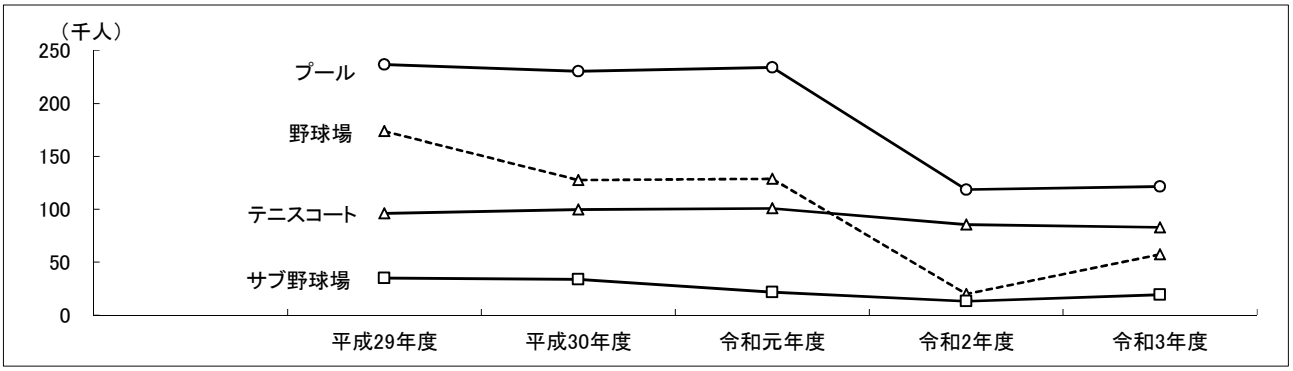
本年度の利用者数は、371,638人で、昨年度の312,819人に比べ58,819人（18.8%）増加している。また、使用料収入は、104,050,024円で、昨年度の97,265,000円に比べ、6,785,024円（7%）増加している。主な要因としては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部閉館や利用制限を行ったものの、安心安全体制の確立、社会経済活動の再開に伴い若干ではあるが回復傾向の兆しが見受けられる。

①利用者状況

利用者状況５か年推移　（人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野球場	173,716	127,411	128,860	19,860	57,495
サブ野球場	34,953	33,619	21,652	13,021	19,344
屋内練習場	66,218	63,048	61,170	35,518	38,126
屋内運動場	31,751	28,596	28,450	18,837	21,420
運動広場	43,707	40,313	36,063	21,646	30,832
テニスコート	96,211	99,628	100,863	85,376	82,910
プール	236,818	230,585	234,086	118,561	121,511
合計	683,374	623,200	611,144	312,819	371,638

○施設別の利用者状況５か年推移



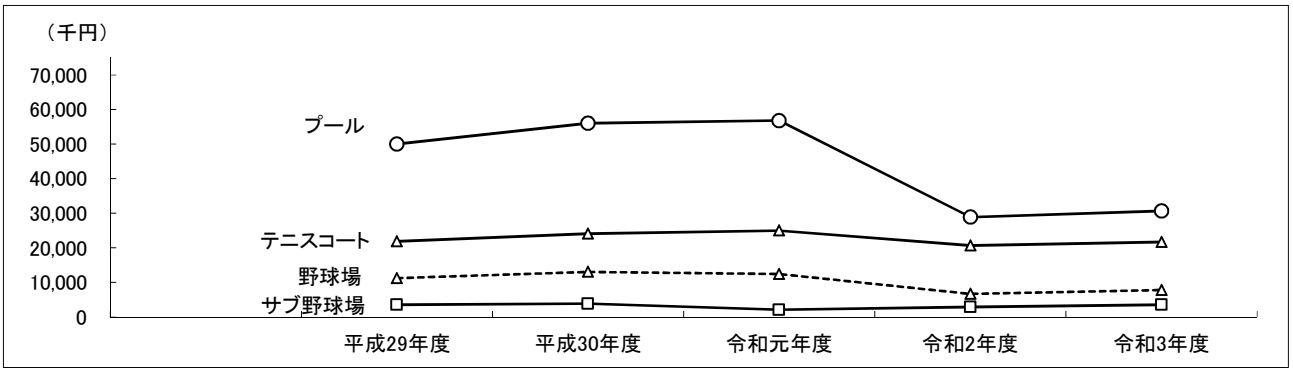
②使用料収入状況

使用料収入状況５か年推移　（円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野球場	11,283,036	13,047,605	12,469,592	6,680,070	7,831,137
サブ野球場	3,592,440	3,876,072	2,108,060	2,903,996	3,565,699
屋内練習場	7,146,500	7,225,603	7,253,444	5,270,760	5,233,889
屋内運動場	4,241,230	4,472,384	4,376,216	4,198,170	3,751,150
運動広場	3,241,430	3,958,408	3,555,514	2,802,970	3,808,970
テニスコート	21,900,180	24,144,330	24,988,050	20,672,700	21,662,760
プール	50,055,145	56,035,185	56,822,800	28,894,715	30,642,645
その他	29,964,339	30,036,087	28,847,283	25,841,619	27,553,774
合計	131,424,300	142,795,674	140,420,959	97,265,000	104,050,024

＊屋内練習場は屋内練習場外6施設を含む。　＊その他収入は広告収入、売店収入等を含む。

○施設別の使用料収入状況５か年推移



（４）松山市民会館管理運営事業

本年度の利用者数は、152,427人で、昨年度の82,211人に比べ70,216人（85.4%）増加している。また、使用料収入は、60,306,850円で、昨年度の38,693,060円に比べ21,613,790円（55.9%）増加している。主な要因としては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部閉館や利用制限を行ったものの、安心安全体制の確立、社会経済活動の再開に伴い若干ではあるが回復傾向の兆しが見受けられる。

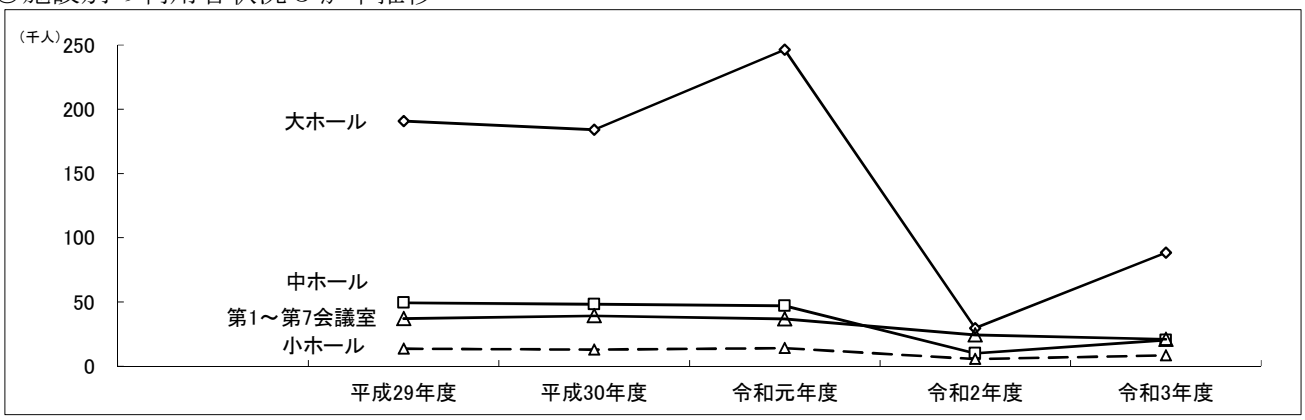
①利用者状況

利用者状況５か年推移　（人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大ホール	190,862	184,100	246,403	29,649	88,467
中ホール	49,425	48,286	47,105	10,005	20,202
小ホール	13,662	12,708	13,999	5,501	8,213
第１～第７会議室	36,970	39,185	36,698	24,386	20,842
和室２	2,021	1,909	2,016	1,042	782
洋室１～３	7,871	6,783	6,485	3,002	3,025
リハーサル室	10,146	10,156	9,794	4,754	6,843
練習室１～２	14,905	11,924	11,544	3,872	4,053
合計	325,862	315,051	374,044	82,211	152,427

＊小ホールは小ホール会議室、和室1を含む。

○施設別の利用者状況５か年推移



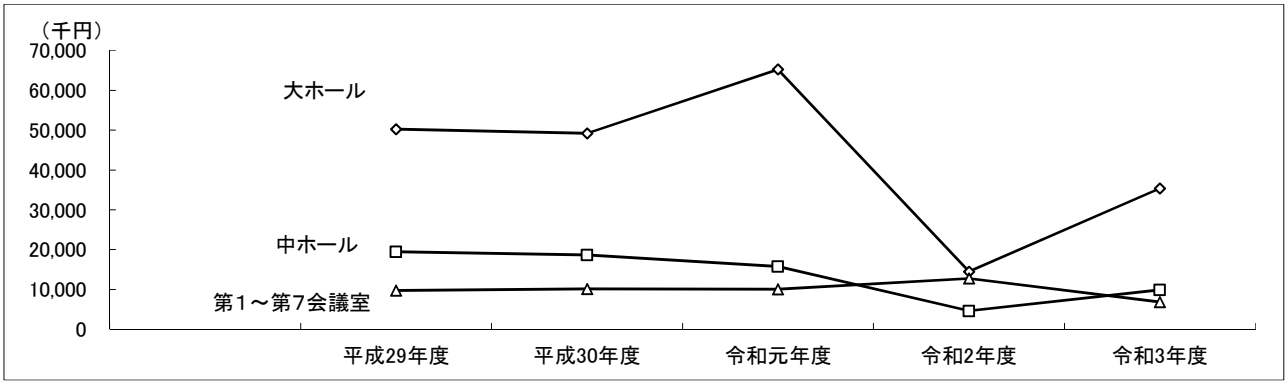
②使用料収入状況

使用料収入状況５か年推移　（円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大ホール	50,235,530	49,214,330	65,280,860	14,515,480	35,400,510
中ホール	19,475,970	18,659,350	15,793,870	4,602,960	9,907,790
小ホール	3,361,580	3,248,760	3,330,130	1,670,200	2,262,640
第１～第７会議室	9,761,080	10,104,590	10,042,800	12,765,840	6,833,550
和室２	657,270	690,970	652,460	425,470	287,150
洋室１～３	2,234,870	2,312,960	2,281,120	1,570,080	1,615,900
リハーサル室	2,472,750	2,315,870	2,258,760	1,395,440	1,933,390
練習室１～２	3,145,250	2,907,530	2,951,260	1,747,190	2,058,320
その他（ロッカー）	5,300	10,100	13,400	400	7,600
合計	91,349,600	89,464,460	102,604,660	38,693,060	60,306,850

＊小ホールは小ホール会議室、和室1を含む。

○使用料収入状況５か年推移



（５）松山市立埋蔵文化財センター管理運営事業

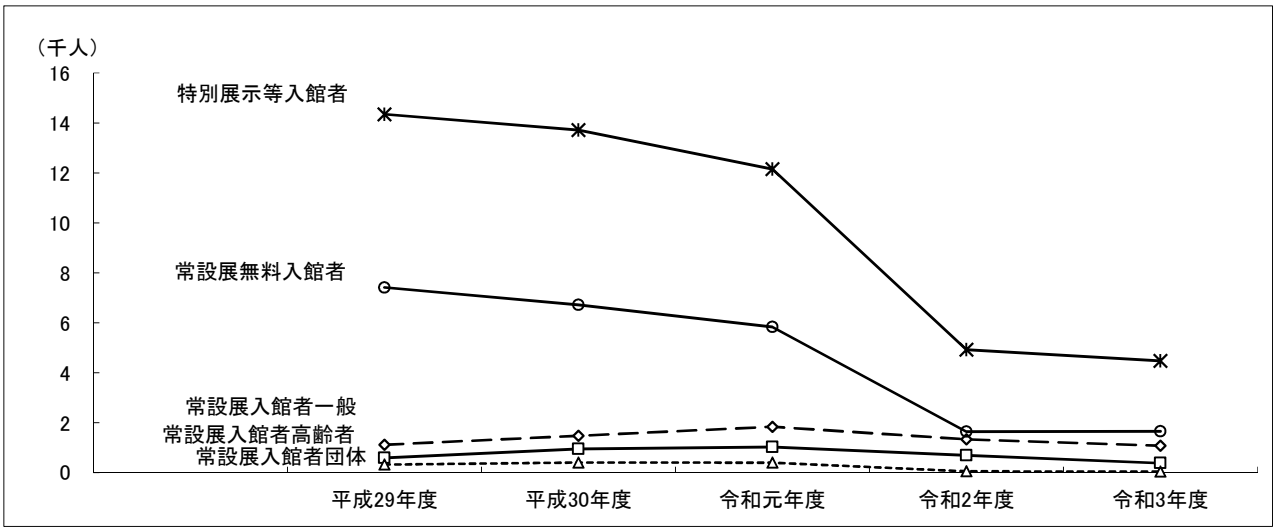
本年度の利用者数は、7,660人で、昨年度の8,670人に比べ、1,010人（11.6%）減少している。また、観覧料等収入は、286,340円で、昨年度の400,2200円に比べ、113,880円（28.5%）減少している。主な要因としては、年度当初より新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉館に加え大規模改修、その後、利用制限などを行いながらの開館したが、大幅な減収となった。

①利用者状況

利用者状況5か年推移　（人）

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
常設展示	一般	1,118	1,475	1,843	1,336	1,084
	高齢者	599	960	1,033	702	386
	団体	332	411	408	54	48
	無料入館者	7,415	6,718	5,833	1,646	1,664
特別展示等		14,345	13,708	12,152	4,932	4,478
合計		23,809	23,272	21,269	8,670	7,660

○施設別の利用者状況５か年推移

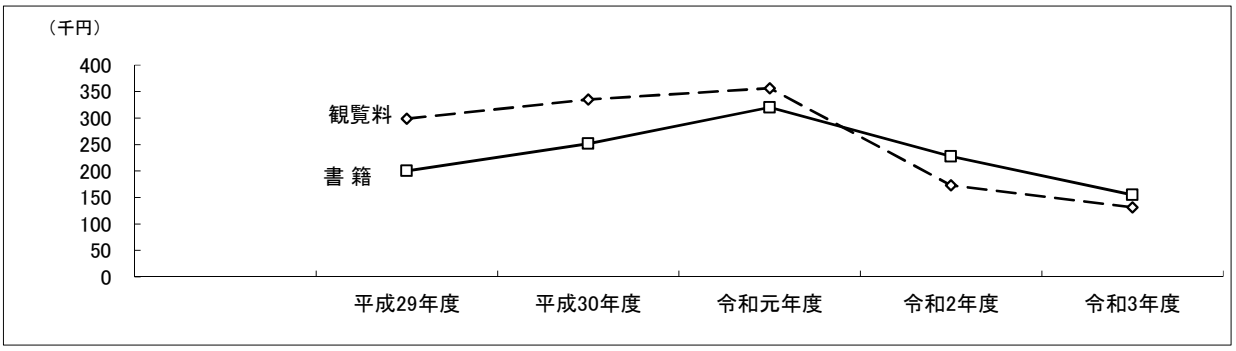


②観覧料等収入状況

収入状況5か年推移　（円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
観覧料	298,750	335,080	356,590	173,020	131,540
書籍	200,350	251,650	320,100	227,200	154,800
合計	499,100	586,730	676,690	400,220	286,340

○収入状況５か年推移



（６）松山市野外活動センター管理運営事業

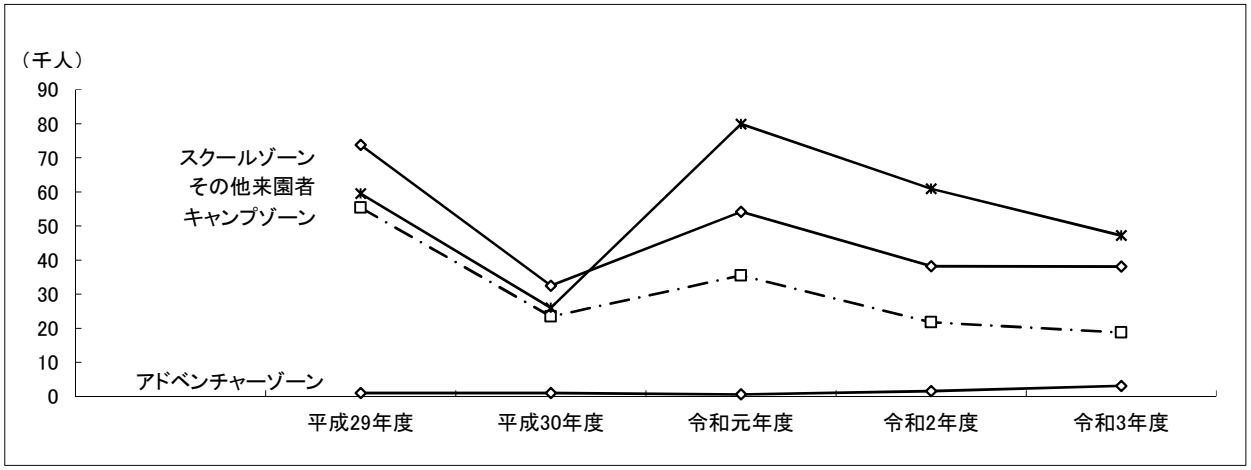
本年度の利用者数は、107,155人で、昨年度の122,474人に比べ15,319人（12.5%）減少している。しかし、使用料収入は、17,757,382円で、昨年度の15,441,735円に比べ2,315,647円(15%)増加した。利用者減、使用料収入増の主な要因としては、３密回避による利用制限に伴い利用件数は増加したものの一利用件数当りの利用者数が減少したためである。

①利用者状況

利用者状況5か年推移　（人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
スクールゾーン	73,747	32,501	54,163	38,225	38,117
キャンプゾーン	55,345	23,413	35,449	21,793	18,722
アドベンチャーゾーン	997	1,006	588	1,562	3,101
その他来園者	59,501	25,987	79,906	60,894	47,215
合計	189,590	82,907	170,106	122,474	107,155

○施設別の利用者状況５か年推移

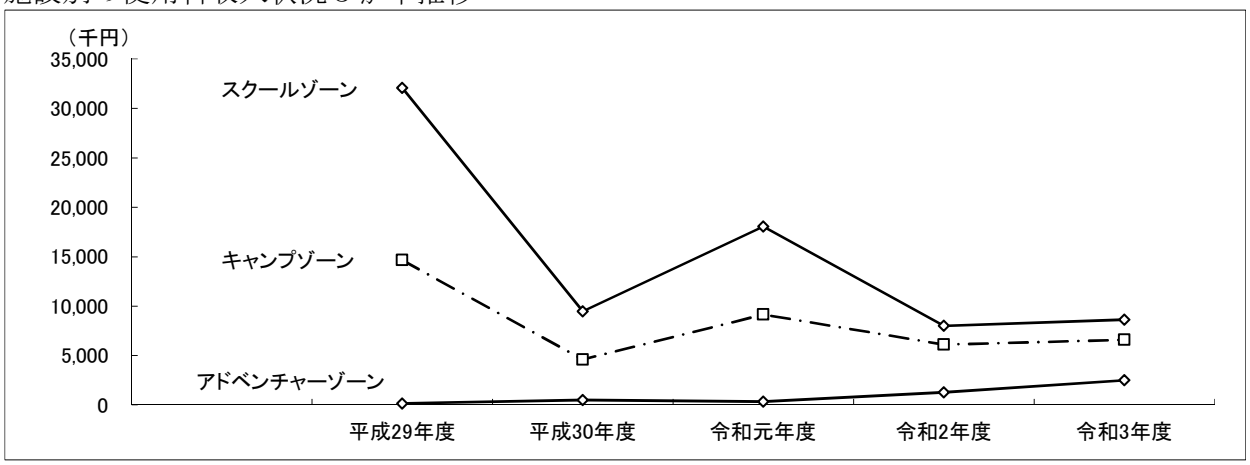


②使用料収入状況

使用料収入状況５か年推移　（円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
スクールゾーン	32,077,240	9,483,030	18,076,450	8,014,750	8,636,390
キャンプゾーン	14,646,560	4,608,180	9,152,000	6,121,950	6,611,185
アドベンチャーゾーン	165,590	521,955	352,160	1,305,035	2,509,807
合計	46,889,390	14,613,165	27,580,610	15,441,735	17,757,382

○施設別の使用料収入状況５か年推移



（７）北条スポーツセンター及び北条体育館管理運営事業

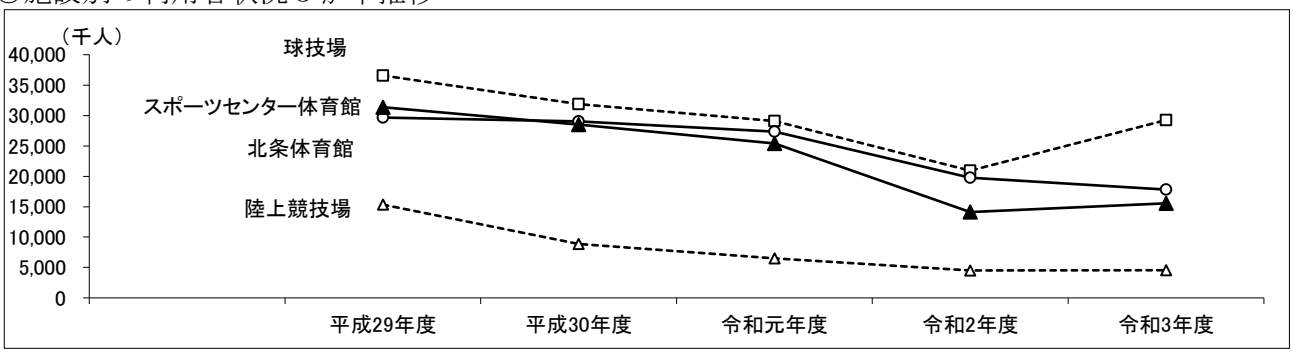
本年度の利用者数は、89,875人で、昨年度の80,740人 に比べ9,135人（11.3%）増加している。また、使用料収入は、13,180,448円で、昨年度の11,612,098円に比べ、1,568,350円(13.5%）増加している。主な要因としては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部閉館や利用制限を行ったものの、安心安全体制の確立、社会経済活動の再開に伴い若干ではあるが回復傾向の兆しが見受けられる。

①利用者状況

利用者状況５か年推移　（人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
陸上競技場	15,339	8,847	6,476	4,513	4,552
球技場	36,578	31,877	29,105	20,930	29,225
フットサル場	7,967	6,054	6,371	5,377	5,667
スポーツセンター体育館	31,361	28,516	25,389	14,116	15,564
ミーティングルーム	3,825	2,058	2,602	1,200	1,212
会議室等	7,342	4,453	4,473	2,452	2,317
野球場	14,099	9,581	13,485	8,772	9,862
北条体育館	29,659	29,035	27,344	19,786	17,815
武道場	4,768	5,458	6,200	3,594	3,661
合計	150,938	125,879	121,445	80,740	89,875

○施設別の利用者状況５か年推移

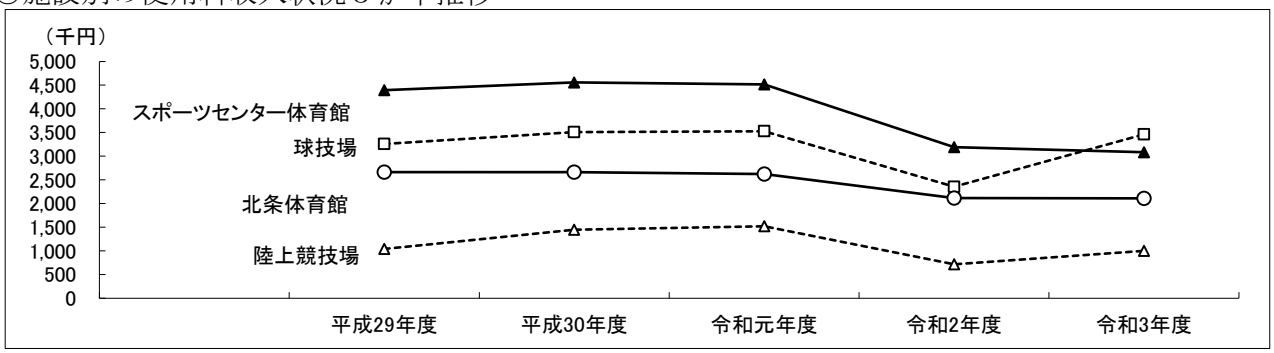


②使用料収入状況

使用料収入状況５か年推移　（円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
陸上競技場	1,044,990	1,448,740	1,520,390	717,270	999,310
球技場	3,259,640	3,505,970	3,526,710	2,355,990	3,461,320
フットサル場	963,780	1,159,560	1,247,070	1,069,320	1,082,720
スポーツセンター体育館	4,395,620	4,559,280	4,519,780	3,188,640	3,084,600
ミーティングルーム	251,100	247,600	339,950	215,090	218,300
会議室等	498,650	742,070	819,480	336,350	507,200
野球場	2,001,190	1,639,678	2,134,858	1,427,708	1,538,128
北条体育館	2,660,950	2,663,600	2,625,410	2,119,650	2,109,820
武道場	193,200	231,450	253,060	172,580	175,750
コインロッカー	27,740	42,790	14,220	9,500	3,300
合計	15,296,860	16,240,738	17,000,928	11,612,098	13,180,448

○施設別の使用料収入状況５か年推移



❺ 庶務・管理

（1）令和３年度 評議員会・理事会の開催状況

評議員会

開催年月日	決議の内容		結果
令和 3 年 4 月 17 日	議案第 1 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団理事の選任について	可決
令和 3 年 6 月 3 日	報告第 1 号	令和 2 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業報告について	―
	議案第 2 号	令和 2 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団決算について	承認
	議案第 3 号	公益財団法人松山市スポーツ協会との合併の契約の締結について	可決
令和 3 年 7 月 28 日	議案第 4 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団監事の選任について	可決
令和 3 年 11 月 17 日	議案第 5 号	公益財団法人松山市スポーツ協会との合併契約の承認について	可決
	議案第 6 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団定款の一部変更について	可決
	報告第 2 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団賛助会員規程の制定について	―
	報告第 3 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団寄附金等取扱規程の制定について	―
令和 4 年 3 月 22 日	報告第 4 号	公益財団法人松山市スポーツ協会との合併協議について	―
	議案第 7 号	令和 4 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画書及び収支予算書について	承認
	議案第 8 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団役員及び評議員の報償等並びに費用に関する規程の一部改正について	可決
	報告第 5 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員の採用等に関する規程の一部改正について	―
	報告第 6 号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	―

理事会

開催年月日	決議の内容		結果
令和3年4月10日	議案第1号	令和 3 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団臨時評議員会の招集について	可決
令和3年4月26日	議案第2号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団副理事長（代表理事）の選定について	可決
令和3年5月17日	議案第3号	令和 2 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業報告及び決算について	承認
	議案第4号	公益財団法人松山市スポーツ協会との合併の契約の締結について	可決
	議案第5号	令和 3 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団定時評議員会の招集について	可決
令和3年7月20日	議案第6号	令和 3 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第3回評議員会の招集について	可決
令和3年11月8日	議案第7号	公益財団法人松山市スポーツ協会との合併契約の承認について	可決
	議案第8号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団定款の一部変更について	可決
	議案第9号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団賛助会員規程の制定について	可決
	議案第10号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団寄附金等取扱規程の制定について	可決
	議案第11号	令和 3 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第4回評議員会の招集について	可決
令和4年2月14日	報告第1号	公益財団法人松山市スポーツ協会との合併協議について	―
	議案第12号	令和 4 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画書及び収支予算書について	承認
	議案第13号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員の採用等に関する規程の一部改正について	可決
	議案第14号	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団就業規程の一部改正について	可決
	議案第15号	令和 3 年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団第5回評議員会の招集について	可決

（２）評議員・理事・監事に関する事項

令和３年４月１日から令和４年３月 31 日までの期間

評議員

■評議員名簿　（令和４年３月 31 日現在）

井上 洋一	梅岡 伸一郎	清水 啓介
下條 信行	髙田 智世	玉井 知子
中矢 斉	福井 美香	藤田 仁
松井 隆	矢野 大二	若江 進

理　事

退任　北澤　剛

就任　松原　剛史

■理事名簿　（令和４年３月 31 日現在）

大森 義継	片山 雅央	土居 英雄
開 忠和	本田 元広	松原　剛史

監　事

退任　原田　光雄

就任　大宿　有三

■監事名簿　（令和４年３月 31 日現在）

大宿 有三	山邊 彰三

令和３年度
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団計算書類

貸　借　対　照　表

令和４年３月３１日現在

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	296,299,187	297,832,446	△1,533,259
未収金	3,533,626	4,220,215	△686,589
前払金	1,644,628	1,876,560	△231,932
貯蔵品	860,610	676,631	183,979
流動資産合計	302,338,051	304,605,852	△2,267,801
２．固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	302,134,298	302,081,961	52,337
投資有価証券	847,865,702	847,918,039	△52,337
基本財産合計	1,150,000,000	1,150,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産			
定期預金	459,582,374	493,564,847	△33,982,473
投資有価証券	49,861,880	49,868,360	△6,480
特定資産合計	509,444,254	543,433,207	△33,988,953
(3)その他の固定資産			
什器備品			
取得価額	1,496,126	3,323,761	△1,827,635
リース資産			
取得価額	75,764,143	61,461,733	14,302,410
減価償却累計額	△34,380,075	△33,523,868	△856,207
その他の固定資産合計	42,880,194	31,261,626	11,618,568
固定資産合計	1,702,324,448	1,724,694,833	△22,370,385
資　産　合　計	2,004,662,499	2,029,300,685	△24,638,186
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	245,139,482	215,822,390	29,317,092
預り金	9,892,448	13,816,940	△3,924,492
仮受金	171,808,888	157,695,874	14,113,014
リース債務（短期）	12,671,745	9,503,944	3,167,801
賞与引当金	46,996,140	51,199,529	△4,203,389
流動負債合計	486,508,703	448,038,677	38,470,026
２．固定負債			
退職給付引当金	623,543,650	696,302,257	△72,758,607
リース債務（長期）	31,804,623	23,000,462	8,804,161
固定負債合計	655,348,273	719,302,719	△63,954,446
負　債　合　計	1,141,856,976	1,167,341,396	△25,484,420
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産	1,150,000,000	1,150,000,000	0
２．一般正味財産	△287,194,477	△288,040,711	846,234
正味財産合計	862,805,523	861,959,289	846,234
負債及び正味財産合計	2,004,662,499	2,029,300,685	△24,638,186

正味財産増減計算書

令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1　経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,673,114	2,680,695	△ 7,581
基本財産受取利息	2,673,114	2,680,695	△ 7,581
特定資産運用益	360,337	556,635	△ 196,298
特定資産受取利息	360,337	556,635	△ 196,298
事業収益	1,787,663,499	1,826,583,652	△ 38,920,153
指定管理料収益	1,727,705,369	1,742,336,752	△ 14,631,383
受託事業収益	48,882,240	71,874,050	△ 22,991,810
参加料等収益	10,887,890	12,372,850	△ 1,484,960
入場料収益	188,000	0	188,000
受取補助金等	63,256,743	62,002,374	1,254,369
市補助金	63,256,743	62,002,374	1,254,369
雑収益	2,449,015	1,803,721	645,294
受取利息	5,275	4,871	404
その他雑収益	2,443,740	1,798,850	644,890
経常収益計	1,856,402,708	1,893,627,077	△ 37,224,369
(2) 経常費用			
事業費	1,852,515,588	1,889,851,756	△ 37,336,168
報酬	1,174,334	1,092,502	81,832
給料	264,656,228	284,465,169	△ 19,808,941
職員手当等	115,206,562	121,467,184	△ 6,260,622
賞与引当金繰入額	46,889,036	51,022,498	△ 4,133,462
退職給付費用	54,361,652	91,395,522	△ 37,033,870
福利厚生費	91,512,623	94,604,610	△ 3,091,987
賃金	236,346,465	233,591,315	2,755,150
報償費	8,411,848	8,116,855	294,993
旅費交通費	92,226	39,560	52,666
消耗品費	45,186,444	43,130,065	2,056,379
燃料費	8,348,058	6,132,921	2,215,137
食糧費	10,200	9,000	1,200
印刷製本費	8,621,288	6,235,946	2,385,342
光熱水費	204,010,776	180,502,426	23,508,350
修繕料	22,875,182	18,548,164	4,327,018
通信運搬費	6,450,149	5,293,991	1,156,158
広告掲載料	33,000	0	33,000
検査等手数料	16,605,452	15,091,019	1,514,433
保険料	3,940,853	4,182,944	△ 242,091
使用料及び賃借料	31,308,434	40,484,257	△ 9,175,823
工事請負費	44,019,360	38,231,421	5,787,939

科　　目	当年度	前年度	増　減
原材料費	5,660,336	5,095,513	564,823
備品購入費	9,515,842	7,713,445	1,802,397
租税公課	74,501,512	81,088,860	△ 6,587,348
委託費	540,503,571	539,229,872	1,273,699
リース資産減価償却費	10,470,639	11,085,052	△ 614,413
支払利息	1,803,518	2,001,645	△ 198,127
管理費	3,040,883	3,157,919	△ 117,036
報酬	16,566	15,398	1,168
給料	491,588	483,891	7,697
職員手当等	289,534	320,886	△ 31,352
賞与引当金繰入額	107,104	177,031	△ 69,927
退職給付費用	186,425	131,383	55,042
福利厚生費	232,409	240,785	△ 8,376
賃金	163,422	173,426	△ 10,004
報償費	6,973	4,705	2,268
旅費交通費	4	0	4
消耗品費	17,688	22,812	△ 5,124
印刷製本費	1,746	2,594	△ 848
修繕料	2,994	472	2,522
通信運搬費	20,653	15,679	4,974
検査等手数料	810	91	719
支払負担金	1,273,874	1,278,074	△ 4,200
租税公課	189,538	246,940	△ 57,402
委託費	39,555	43,752	△ 4,197
経常費用計	1,855,556,471	1,893,009,675	△ 37,453,204
評価損益等調整前当期経常増減額	846,237	617,402	228,835
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	846,237	617,402	228,835
2　経常外増減の部			
(1)　経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)　経常外費用			
固定資産除却損	3	0	3
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額	△ 3	0	△ 3
当期一般正味財産増減額	846,234	617,402	228,832
一般正味財産期首残高	△ 288,040,711	△ 288,658,113	617,402
一般正味財産期末残高	△ 287,194,477	△ 288,040,711	846,234
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,150,000,000	1,150,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,150,000,000	1,150,000,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	862,805,523	861,959,289	846,234

正味財産増減計算内訳表

令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで

（単位：円）

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公１	公２	公３	共通	小計	収１			
	文化振興事業	スポーツ振興事業	埋蔵文化財保存普及啓発事業			公益目的外への貸与及び駐車場売店			
Ⅰ 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	2,668,465	2,668,465	0	4,649	0	2,673,114
基本財産受取利息	0	0	0	2,668,465	2,668,465		4,649		2,673,114
特定資産運用益	67,361	190,143	44,585	0	302,089	55,194	3,054	0	360,337
特定資産受取利息	67,361	190,143	44,585		302,089	55,194	3,054		360,337
事業収益	312,986,667	987,949,108	221,311,444	0	1,522,247,219	261,254,138	4,162,142	0	1,787,663,499
指定管理料収益	310,423,947	979,724,138	172,141,004	0	1,462,289,089	261,254,138	4,162,142		1,727,705,369
受託事業収益	0	0	48,882,240	0	48,882,240	0	0		48,882,240
参加料等収益	2,374,720	8,224,970	288,200	0	10,887,890	0	0		10,887,890
入場料収益	188,000	0	0	0	188,000	0	0		188,000
受取補助金等	16,817,304	46,439,439	0	0	63,256,743	0	0	0	63,256,743
市補助金	16,817,304	46,439,439	0	0	63,256,743	0	0		63,256,743
雑収益	315,048	1,696,529	158,988	0	2,170,565	264,703	13,747	0	2,449,015
受取利息	1,122	2,657	540	0	4,319	940	16		5,275
その他雑収入	313,926	1,693,872	158,448	0	2,166,246	263,763	13,731		2,443,740
経常収益計	330,186,380	1,036,275,219	221,515,017	2,668,465	1,590,645,081	261,574,035	4,183,592	0	1,856,402,708
(2) 経常費用									
事業費	330,269,944	1,039,135,880	221,535,729	0	1,590,941,553	261,574,035		0	1,852,515,588
報酬	211,509	676,132	108,039		995,680	178,654			1,174,334
給料	51,099,797	137,042,933	40,994,702		229,137,432	35,518,796			264,656,228
職員手当等	21,495,419	62,423,599	15,817,797		99,736,815	15,469,747			115,206,562
賞与引当金繰入額	9,014,131	20,816,890	10,336,598		40,167,619	6,721,417			46,889,036
退職給付費用	9,538,143	25,780,656	10,659,147		45,977,946	8,383,706			54,361,652
福利厚生費	17,346,922	44,783,883	17,192,984		79,323,789	12,188,834			91,512,623
賃金	41,661,512	103,896,166	57,338,484		202,896,162	33,450,303			236,346,465
報償費	1,675,375	6,546,181	85,499		8,307,055	104,793			8,411,848

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合　計
	公１	公２	公３	共通	小計	収１			
	文　化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業			公益目的外への 貸与及び駐車場売店			
旅費交通費	2,184	12,260	76,948		91,392	834			92,226
消耗品費	7,395,317	26,477,334	4,980,908		38,853,559	6,332,885			45,186,444
燃料費	2,848,601	3,444,326	376,618		6,669,545	1,678,513			8,348,058
食糧費	10,200	0	0		10,200	0			10,200
印刷製本費	309,301	2,163,643	5,824,909		8,297,853	323,435			8,621,288
光熱水費	29,244,792	143,560,217	5,966,715		178,771,724	25,239,052			204,010,776
修繕料	2,565,006	16,214,806	1,529,970		20,309,782	2,565,400			22,875,182
通信運搬費	1,229,926	3,469,664	947,432		5,647,022	803,127			6,450,149
広告掲載料	0	33,000	0		33,000	0			33,000
検査等手数料	1,948,691	12,013,637	599,970		14,562,298	2,043,154			16,605,452
保険料	427,405	2,644,396	467,935		3,539,736	401,117			3,940,853
使用料及び賃借料	3,522,631	10,341,804	14,445,780		28,310,215	2,998,219			31,308,434
工事請負費	9,169,755	25,065,693	2,519,000		36,754,448	7,264,912			44,019,360
原材料費	153,062	4,838,868	184,030		5,175,960	484,376			5,660,336
備品購入費	640,139	5,143,376	2,738,401		8,521,916	993,926			9,515,842
租税公課	13,623,390	35,539,107	14,263,739		63,426,236	11,075,276			74,501,512
委託費	103,757,324	342,143,371	8,423,374		454,324,069	86,179,502			540,503,571
リース資産減価償却費	1,176,725	3,466,799	4,825,569		9,469,093	1,001,546			10,470,639
支払利息	202,687	597,139	831,181		1,631,007	172,511			1,803,518
管理費							3,040,883	0	3,040,883
報酬							16,566		16,566
給料							491,588		491,588
職員手当等							289,534		289,534
賞与引当金繰入額							107,104		107,104
退職給付費用							186,425		186,425
福利厚生費							232,409		232,409
賃金							163,422		163,422
報償費							6,973		6,973
旅費交通費							4		4
消耗品費							17,688		17,688
印刷製本費							1,746		1,746
修繕料							2,994		2,994
通信運搬費							20,653		20,653

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合　計
	公１	公２	公３	共通	小計	収１			
	文　化振興事業	スポーツ振興事業	埋蔵文化財保存普及啓発事業			公益目的外への貸与及び駐車場売店			
検査手数料							810		810
支払負担金							1,273,874		1,273,874
租税公課							189,538		189,538
委託費							39,555		39,555
経常費用計	330,269,944	1,039,135,880	221,535,729	0	1,590,941,553	261,574,035	3,040,883	0	1,855,556,471
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 83,564	△ 2,860,661	△ 20,712	2,668,465	△ 296,472	0	1,142,709	0	846,237
基本財産評価損益等					0				0
特定資産評価損益等					0				0
投資有価証券評価損益等					0				0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 83,564	△ 2,860,661	△ 20,712	2,668,465	△ 296,472	0	1,142,709	0	846,237
２　経常外増減の部									0
(1) 経常外収益									0
経常外収益計					0				0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									0
固定資産除却損			3		3				3
経常外費用計			3		3				3
経常外費用計	0	0	3	0	3	0	0	0	3
当期経常外増減額	0	0	△ 3	0	△ 3	0	0	0	△ 3
他会計振替額					0				0
当期一般正味財産増減額	△ 83,564	△ 2,860,661	△ 20,715	2,668,465	△ 296,475	0	1,142,709	0	846,234
一般正味財産期首残高			9	△ 289,539,780	△ 289,539,771		1,499,060		△ 288,040,711
一般正味財産期末残高	△ 83,564	△ 2,860,661	△ 20,706	△ 286,871,315	△ 289,836,246	0	2,641,769	0	△ 287,194,477
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	1,150,000,000	1,150,000,000	0	0	0	1,150,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	1,150,000,000	1,150,000,000	0	0	0	1,150,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 83,564	△ 2,860,661	△ 20,706	863,128,685	860,163,754	0	2,641,769	0	862,805,523

財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券・・・償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却について

什器備品 ・・・ 定額法によっている。

リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし残存価格を零とする定額法によっている。

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準について

賞与引当金・・・・・・・支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

職員退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込み方式を採用している。

2．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定　期　預　金	302,081,961	143,624,696	143,572,359	302,134,298
投 資 有 価 証 券	847,918,039	6,890	59,227	847,865,702
小　　計	1,150,000,000	143,631,586	143,631,586	1,150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
定　期　預　金	493,564,847	1,088,382,431	1,122,364,904	459,582,374
投 資 有 価 証 券	49,868,360		6,480	49,861,880
小　　計	543,433,207	1,088,382,431	1,122,371,384	509,444,254
合　　計	1,693,433,207	1,232,014,017	1,266,002,970	1,659,444,254

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	302,134,298	(302,134,298)	(0)	－
投資有価証券	847,865,702	(847,865,702)	(0)	－
小　計	1,150,000,000	(1,150,000,000)	(0)	－
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	459,582,374	(0)	(0)	(459,582,374)
投資有価証券	49,861,880	(0)	(0)	(49,861,880)
小　計	509,444,254	(0)	(0)	(509,444,254)
合　計	1,659,444,254	(1,150,000,000)	(0)	(509,444,254)

4. 担保に供している資産

該当なし

5．固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什　器　備　品	1,496,126	1,496,120	6
リ ー ス 資 産	75,764,143	32,883,955	42,880,188
合　　計	77,260,269	34,380,075	42,880,194

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
利付国債10年 第332回	117,928,099	119,196,900	1,268,801
利付国債10年 第337回	112,040,477	113,036,040	995,563
利付国債10年 第337回	117,640,001	118,685,320	1,045,319
大阪府公債10年 第427回	200,000,000	200,600,000	600,000
大阪府公債10年 第436回	100,031,725	100,280,000	248,275
北海道公債10年 平成29年第13回	200,225,400	200,800,000	574,600
小　　計	847,865,702	852,598,260	4,732,558
特定資産退職給付引当資産			
利付国債10年 第332回	49,861,880	50,398,350	536,470
小　　計	49,861,880	50,398,350	536,470
合　　計	897,727,582	902,996,610	5,269,028

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
文化・スポーツ振興財団管理運営補助金	松山市	0	60,733,129	60,733,129	0	－
文化・スポーツ振興事業補助金	松山市	0	2,523,614	2,523,614	0	－
合　　計		0	63,256,743	63,256,743	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. リース取引関係

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

公益法人会計システム・起案システム及びパソコン等　（什器備品、ソフトウェア）

インターネットパソコン等（什器備品、ソフトウェア）

グループウェア及びパソコン等（什器備品、ソフトウェア）

人事給与システム及びパソコン等　（什器備品、ソフトウェア）

(2) 所有権移転ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

プラネタリウムビデオシステム（工具器具及び備品）

13. 重要な後発事象

該当なし

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	696,302,257	54,548,077	127,306,684	0	623,543,650
賞与引当金	51,199,529	46,996,140	51,199,529	0	46,996,140

財　産　目　録

令和４年３月３１日現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）			
現金	手元保管	運転資金	1,754,090
預金	普通預金	運転資金	294,545,097
	伊予銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター管理口座	82,686,374
	愛媛銀行　松山市役所支店	中央公園管理口座	61,577,880
	伊予銀行　松山市役所支店	市民会館管理口座	20,928,365
	伊予銀行　松山市役所支店	埋蔵文化財センター管理口座	22,340,239
	愛媛銀行　松山市役所支店	野外活動センター管理口座	31,002,613
	愛媛銀行　北条支店	北条スポーツセンター・北条体育館管理口座	9,819,898
	伊予銀行　松山市役所支店	補助金管理口座	10,081,953
	伊予銀行　松山市役所支店	一般管理口座	43,079,275
	伊予銀行　松山市役所支店	預り金口座	8,032,435
	伊予銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター使用料口座	1,068,310
	伊予銀行　松山市役所支店	市民会館使用料口座	2,900,930
	伊予銀行　松山市役所支店	中央公園使用料口座	649,360
	伊予銀行　松山市役所支店	野外活動センター使用料口座	101,700
	愛媛銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター使用料口座	20,840
	愛媛銀行　松山市役所支店	中央公園使用料口座	224,245
	愛媛銀行　北条支店	北条スポーツセンター使用料口座	30,680
未収金		埋蔵文化財発掘調査委託料 外	3,533,626
前払金		事業にかかる普通傷害保険	1,644,628
貯蔵品		切手、収入印紙	860,610
流動資産合計			302,338,051

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（固定資産）			
基本財産			1,150,000,000
定期預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	302,134,298
	伊予銀行 松山市役所支店		153,863,485
	愛媛銀行 松山市役所支店		148,270,813
投資有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	847,865,702
	利付国債10年 第332回		117,928,099
	利付国債10年 第337回		112,040,477
	利付国債10年 第337回		117,640,001
	第427回大阪府公債		200,000,000
	第436回大阪府公債		100,031,725
	平成29年13回北海道公債		200,225,400
特定資産			509,444,254
退職給付引当資産	定期預金	職員の退職金支払の財源として積み立てている。	459,582,374
	愛媛銀行 松山市役所支店		459,582,374
	投資有価証券		49,861,880
	利付国債10年 第332回		49,861,880
その他の固定資産			42,880,194
什器備品	測量機器等6点	公益目的保有財産であり、埋蔵文化財保存・普及啓発事業で使用している。	6
リース資産	会計システム・プラネタリウムビデオシステム	公益目的保有財産であり財団全体で使用している。	42,880,188
固定資産合計			1,702,324,448
資産合計			2,004,662,499
（流動負債）			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費他	245,139,482
前受金		公益目的事業に供する参加者負担金	0
預り金		公益目的事業に供する社会保険料他	9,892,448
仮受金		公益目的事業に供する施設使用料の未払	171,808,888
リース債務	会計システム・プラネタリウムビデオシステム	公益目的事業に供する資産の債務	12,671,745
賞与引当金	職員に係るもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	46,996,140
流動負債合計			486,508,703
（固定負債）			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支払に備えたもの	623,543,650
リース債務	会計システム・プラネタリウムビデオシステム	公益目的事業に供する資産の債務	31,804,623
固定負債合計			655,348,273
負債合計			1,141,856,976
正味財産			862,805,523

令和３年度
公益財団法人松山市スポーツ協会事業報告

令和３年度　事業報告書

公益財団法人松山市スポーツ協会では、基本理念に掲げる「市民の体力増進と健康で明るい市民生活の実現」に向け、令和３年度において次の事業を実施した。

Ⅰ　市民体育振興事業

１　普及事業

社会体育振興の基盤を確立し、幅広い市民スポーツの普及振興や種目団体等の育成を図った。

（１）表彰事業

スポーツの普及振興等に功績のあった個人・団体を表彰し、市民のスポーツ意欲の高揚を図った。

①　スポーツ功労賞

受賞者名	所属団体	受賞者名	所属団体
松坂　源大	松山市陸上競技協会	光田　研二	松山市スキー連盟
戸田　さつき	味酒体育委員会	松本　匡子	松山市空手道協会

②　優秀スポーツ指導者賞（Ⅰ項該当）

受賞者名	所属団体
柴崎　俊祐	自転車競技

③　優秀スポーツ指導者賞（Ⅱ項該当）

受賞者名	所属団体	受賞者名	所属団体
近藤　修平	味生公民館体育協会	淺野　松男	松山市陸上競技協会

④　優秀スポーツ選手賞

受賞者名	種　目	受賞者名	種　目
世良　柚実乃	陸上競技	山中　柚乃	陸上競技
日野　雅文	ソフトテニス	高岡　幸子	ソフトテニス
稲田　次美	ソフトテニス	淺山　侑大	体　　操
大仲　凛功	自転車競技	垣田　真穂	自転車競技
半田　誠	自転車競技	梅澤　幹太	自転車競技
火島　裕樹	自転車競技	大蔵　こころ	自転車競技
稲益　彩人	カーリング		

⑤　優秀スポーツ団体賞（Ⅰ項該当）

団 体 名	種　目
松山学院高等学校自転車競技部	自転車競技
松山東雲高等学校アーチェリー部	アーチェリー競技

⑥　優秀スポーツ団体賞（Ⅱ項該当）

団 体 名	種　目
双葉男子ＶＢＣスポーツ少年団	バレーボール

⑦　特別功労賞(役員)

受 賞 者 名	役　職
石原　実	松山市スポーツ協会　顧問
塩出　卓一	松山市スポーツ協会　名誉会長
開　忠和	松山市スポーツ協会　会長
吉田　昭典	松山市スポーツ協会　副会長
西森　隆史	松山市スポーツ協会　副会長
加藤　節夫	松山市スポーツ推進委員協議会　会長
宮内　將	松山市スポーツ協会　顧問
大内　博久	松山市スポーツ少年団　本部長
石丸　元良	松山市スポーツ少年団指導者連絡協議会　会長
丸木　公介	松山市スポーツ協会　監事
烏谷　紀興	松山市スポーツ協会　監事

⑧　特別功労賞(加盟団体)

受 賞 者 名	所 属 団 体
白石　武平太	松山市剣道連盟
石河　光一	松山市サッカー協会
福島　孝志	松山水泳協会
上甲　忠孝	松山市スキー連盟
田坂　信一	松山市ソフトテニス連盟
吉村　成実	松山市軟式野球連盟
後藤　陽三	松山市陸上競技協会
八塚　一人	松山市空手道協会
渡邊　淑子	松山市なぎなた連盟
檜垣　毅	松山市カヌー協会
大塚　桂子	松山市グラウンド・ゴルフ協会
澤　頌子	松山市テコンドー協会
大西　言志	小野体育協会
曽我部　俊一	素鵞体育協会
羽澤　知加子	久枝公民館スポーツ協会

清水　千代	味酒体育協会
小栗　清子	東雲体育協会
山口　一彦	味生公民館体育協会
芳野　浩良	和気体育協会
宮武　多美江	宮前スポーツ協会
岡　進	桑原スポーツ協会
加藤　誠一	伊台体育協会
笹本　太三郎	松山市中学校体育連盟

（２）地域スポーツ振興事業

各地域体育協会が年間を通じ実施するスポーツ振興・育成事業に対して補助金を交付し、地域体育協会の育成を図った。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、補助対象としてコロナ対策費を認めたものの、申請を行った団体は例年の２／３程度にとどまった。

（単位：千円）

No.	体協名	補助対象事業	補助金額	No.	体協名	補助対象事業	補助金額
1	石　井	ｿﾌﾄﾅｲﾀｰﾘｰｸﾞ戦他	150	13	雄　郡	ディスコン大会他	150
2	素　鵞	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会他	150	14	宮　前	卓球大会他	21
3	浮　穴	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ大会	150	15	高　浜	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ大会他	71
4	味　酒	ニュースポーツ教室	10	16	番　町	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ大会他	150
5	東　雲	ﾍﾟﾀﾝｸ大会他	87	17	新　玉	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ大会	9
6	味　生	ﾚｸﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ大会他	150	18	五　明	ﾍﾟﾀﾝｸ大会他	150
7	八　坂	ﾃﾞｨｽｺﾝ大会他	65	19	三津浜	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ教室他	80
8	生　石	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会他	68	20	難　波	カローリング大会他	150
9	潮　見	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会他	34	21	北　条	ﾌｨｯｼﾝｸﾞ大会他	150
10	湯　山	ふれあいカップ	57	22	坂　本	駅伝大会	115
11	堀　江	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会他	110	23	久　米	バレーボール大会他	82
12	荏　原	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会他	99				
				合計（23 団体）　補助金額合計　2,258			

（３）スポーツ行事の実施事業

市民が気軽に参加できるスポーツ行事として以下の事業を実施した。

事　　業　　名	期日	場　　所	参加数（人）
マツヤマお城下リレーマラソン２０２１	10/16～17	新型コロナウイルス感染拡大の影響の為中止	0
坊っちゃんランランラン大会	12/4	松山中央公園マドンナスタジアム	1,611
新春城山登山マラソン大会	1/1	城山公園～山頂・堀端周辺	343
早春ふれあいウォーク 2022	3/13	新型コロナウイルス感染拡大の影響の為中止	0
合計（4行事）			1,954

※坊っちゃんランランラン大会は、昨年度延期にしていた、第２０回記念大会を規模の縮小及び人数制限を行い、コロナ感染対策の徹底をしたうえで開催した。

※新春城山登山マラソン大会は、コロナ感染の影響により、通年の当日受付をやめ、事前申し込みにて、人数制限を行い開催した。

（４）生涯スポーツ振興助成事業

スポーツをライフサイクルの一部として生涯関わりを持っていただくきっかけづくりとなるよう、幅広い世代を対象に各種目団体が行う生涯スポーツ振興事業を支援し、市民の健康増進とスポーツ人口の増加を図った。

種目団体名	事業名	期日（回数）	延べ参加数（人）
フェンシング協会	フェンシング普及活動・体験会	5/28～1/20　(12)	166
クレー射撃協会	市民スポーツ教室開催事業	4/18～1/30　(8)	107
カーリング協会	カーリング体験教室	10/8～1/7　(10)	81
アクティブスポーツ協会	アクティブスポーツフェス	5/23～12/5　(21)	58
陸上競技協会	ジュニア陸上競技教室	（中　止）	0
水泳協会	スタート講習会	（中　止）	0
合計（6団体）　補助金額合計　380,000円			412名

（５）キッズスポーツプロジェクト事業

「まつやまキッズスポーツクラブつばさ２０２１」の実施を 6 月 12 日から 10 月 16 日の間で予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により 8 月 21 日から 10 月 2 日の間は、参加する子ども達や保護者の方々の健康・安全面を第一に考え中止した。

【まつやまキッズスポーツクラブ「つばさ」２０２１】

参加者数：381 名（① 1 年生：163 名　② 2 年生：84 名　③ 3 年生：107 名　④ 4 年生：27 名）

回数	日程	場　所	種　目	参加数（人）
第 1 回	6/12	中央公園屋内運動場	サッカー	78
第 2 回	6/19	中央公園屋内運動場	ラグビー	81
第 3 回	6/26	中央公園屋内運動場	陸上	83
第 4 回	7/31	中央公園スポーツフロア	エアロビ	62
第 5 回	8/21	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止		
第 6 回	9/11			
第 7 回	9/18			
第 8 回	9/25			
第 9 回	10/2			
第 10 回	10/16	中央公園屋内運動場	テニス	77

（６）施設管理事業

松山市の野球歴史資料館を維持・管理運営し、市民のスポーツ振興に寄与した。

■開館日数：97 日間（前年度：124 日間）

※土・日曜日・祝日のみ開館【8 月 1 日～19 日】

※令和 3 年 4 月 10 日～5 月 30 日、8 月 20 日～9 月 26 日まで新型コロナウイルス感染拡大の影響により休館

■入館者数：3,404 名（対前年比：1 名増）

（内訳）アマチュア部門 1,499 名・プロ野球部門 1,905 名

2　育成事業

各種大会参加に係る経費を支援したほか、競技力向上に向けた各種目団体の取組みをサポートした。

（1）大会助成事業

①国体参加激励

国民体育大会に参加した監督・選手に参加激励費を交付した。

国体名	期日	場所	参加数（人）			補助金額（千円）
			監督	選手	計	
第 76 回秋季国体	9/25～10/5	三重県				（中止）
第 77 回冬季国体（スケート）	1/24～1/28	岐阜県	2	3	5	25
第 77 回冬季国体（スキー）	2/17～2/20	秋田県	1	7	8	40
合　　計			3	10	13	65

②全国大会参加激励

各種全国大会に参加した監督・選手に参加激励費を交付した。

大会名	期日	場所	人数（人）	補助金額（千円）
第 45 回全日本都市対抗テニス大会	7.16～18	栃木県	9	45
第 36 回全日本壮年ソフトボール大会	10.2～4	高知県	10	50
高松宮賜杯第 65 回全日本軟式野球大会	9.3～6	岡山県	12	60
第 1 回全日本マスボクシング大会	11.6～7	宮崎県	2	10
第 55 回全日本社会人卓球選手権大会	10.29～31	山梨県	8	40
2021 年全日本卓球選手権大会（マスターズの部）	10.8～10	福島県	1	5
ソニーカップ第 43 回全国レディーステニス大会	11.4～13	東京都	5	25
第 13 回全国女子選抜フットサル大会	11.19～21	高知県	8	40
第 16 回全日本レディースバドミントン競技大会	12.3～5	香川県	19	95
天皇杯・皇后杯 2022 年全日本卓球選手権大会	1.24～30	東京都	6	30
第 36 回テニス日本リーグ	12.2～2.20	東京都	8	40
2021J.D.B.A 全日本選手権	3.26	長野県	8	40
合計（12 大会）			96	480

（2）指導者・選手育成事業

①スポーツフォーラムの開催

「眞鍋政義さんと大友愛さんのトークショー」を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、参加者の方々や関係者の安全・安心を第一に考え、中止とした。

②加盟団体選手育成

学校体育団体に対して選手育成費を交付し、競技力の向上を図った。

団体名	育成事業	種　　目	育成費（千円）
小学校体育連盟	陸上学習会	陸上運動種目別指導者講習会	200
中学校体育連盟	ジュニア強化練習会 実技講習会　等	軟式野球・ソフトテニス バドミントン・バレーボール ハンドボール	200
高等学校体育連盟	四国高等学校選手権大会	水泳	200
合計（3団体）			600

③種目団体育成

加盟種目団体の育成強化を図るため、育成補助金を交付した。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、活用する団体は例年の半分程度にとどまった。

（単位：千円）

No.	種目	補助対象事業	補助金額	No.	種目	補助対象事業	補助金額
1	弓　道	秋季弓道大会	80	13	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ･ｺﾞﾙﾌ	坊ちゃん杯大会	80
2	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ	一般男子ソフトボール大会	80	14	卓　球	選手権大会	80
3	サッカー	小学生大会	80	15	ﾀﾞﾝｽｽﾎﾟｰﾂ	指導員研修会	80
4	登　山	講習会	80	16	ボウリング	選手権大会	80
5	軟式野球	学童軟式野球大会	80	17	ｿﾌﾄﾃﾆｽ	秋季団体対抗大会	80
6	ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ	ジュニア大会	80	18	チャンバラ	選手権大会	73
7	スキー	強化練習	80	19	クレー射撃	コーチ招聘事業	80
8	陸　上	記録会	80	20	カヌー	カヌー教室	80
9	生命の貯蓄	研修会	80	21	テニス	テニス教室	80
10	ｹﾞｰﾄﾎﾞｰﾙ	ｹﾞｰﾄﾎﾞｰﾙ大会	74	22	カーリング	強化練習会	80
11	野　球	野球選手権大会	80	23	アクティブ	Olive Cup 2020	80
12	スケート	初心者教室	80	24	ﾃｨｰﾎﾞｰﾙ	選手権大会	80
				合計（24団体）			1,907

④国体振興事業

○大会開催費補助

国体における正式種目のジュニア選手の育成を図るため、加盟団体が小中学生を対象として実施した大会に大会開催費補助金を交付した。

事業名・補助額	実施内容	詳細
大会開催費 上限：50,000 円 2 団体 →100,000 円	国体の正式競技種目であり、主に小・中学生を対象とする大会等を松山市で開催した場合にその経費の一部を補助した。	○第 1 回スピードスターズ選手権大会 2021 （R3.8.22　　参加者　30 名 50,000 円） ○第 10 回松山市ジュニア弓道大会 （R3.10.23　　参加者　41 名 50,000 円）

○公認指導者資格取得の支援

質の高い指導者を増やし松山市におけるスポーツのレベルアップ及び普及振興を図るため、資格取得費を交付した。

事業名・補助額	実施内容	詳細
公認指導者資格取得費 上限：5,000 円 3 名 →15,000 円	質の高い指導者を増やし松山市におけるスポーツのレベルアップ及び一層の普及振興を図ることを目的に経費の一部を補助した。	○共通科目Ⅰ ○クラブマネージャー ○公認コーチングアシスタント

○審判資格取得の支援

地域スポーツの普及発展並びに、新たに審判員資格を取得された方に経費の一部を補助した。

事業名・補助額	実施内容	詳細
審判資格取得費 上限：5,000 円 1 名 →5,000 円	国体正式競技種目で、S 級・A 級・B 級など種目団体が個別に定める各カテゴリの審判員資格を新たに取得した場合、その経費の一部を補助した。	○日本ボクシング連盟公認審判員 （12/25～26　C 級 R/J　1 名　5,000 円）

○スポーツ少年団指導者資格取得費補助事業

スポーツ少年団に属する指導者の資格取得に繋がる講習会の経費の一部を補助し、効果的な指導・育成が行われる体制整備を図った。

【補　助　額】5,000 円／名（松山市在住の指導者に限る。）　総額 260,000 円

【講　習　会】スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会

【補助利用者】52 名

（３）スポーツ少年団育成事業

青少年の継続的なスポーツ活動を奨励し、体力・精神力・社会性の養成を図るため次の事業を実施した。

①スポーツ少年団の登録

単位団、団員及び指導者の有料登録制によるメンバーシップ制を基盤とした団組織の確立を図るため、松山市スポーツ少年団への登録並びに県・日本スポーツ少年団への登録を行った。

年度	団数	団員数（人）			指導者数（人）
		男　子	女　子	計	
R3	130	1,758	812	2,570	680
R2	132	1,882	757	2,639	695
増減	△2	△124	55	△69	△15

②スポーツ少年団行事の実施

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ソフト・サッカー・バレーボールのみの開催となった。

事　　業　　名		期　　日	場　　所	参加数（人）
第 53 回 松山市スポーツ少年団大会	ソ フ ト	6/20.7/3	市民運動広場（別府）	256
	サッカー	11/13.14.27.28	市民運動広場（別府・拓川）	560
	バ レ ー	12/11.12	堀江・味生・潮見小学校	256
	軟式野球			（中止）
	剣　　道			（中止）
	ミニバス			（中止）
第 10 回 サマーアイランド交流会				（中止）
第 1 回　駅伝大会				（中止）
合　　計				1,072

③各種大会への派遣

大　会　名		期　日	場　　所	参加数（人）
第54回 愛媛県スポーツ少年大会	ソフト ミニバス 剣道 バレー	6/12・13 7/3・4 10/31 11/20・21	松山中央公園・松前公園 伊予市民体育館・北条スポーツセンター 愛媛県武道館 松山市総合コミュニティセンター体育館・他	333 430 67 251
第43回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会愛媛県予選会				（中止）
第19回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会				（中止）
合　　計				1,081

④指導者・リーダーの養成

スポーツ少年団の指導者の資質向上と将来指導者として活躍できるリーダーを養成するため、次の事業を実施した。

ア）松山市スポーツ少年団指導者連絡協議会の開催及びコロナ感染予防対策の強化

単位団指導者の組織化を図り、その育成強化及び活動の活発化を自発的・自主的に推進することを目的に運営する「松山市スポーツ少年団指導者連絡協議会」の事業として、各種大会の抽選会を行った。

また、新型コロナウイルス感染拡大の状況に合わせて、団活動の自粛や感染防止対策の強化等を図ること等について各団へ依頼した。

イ）各種指導者・リーダー研修会等への派遣

事業名	期日	場所	参加数（人）
令和3年度愛媛県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール	12/25.26	国立大洲青少年交流の家	1
2020年日独スポーツ少年団ユースキャンプ	8/2～5	オンライン形態	1
令和3年度愛媛県スポーツ少年団スタートコーチ養成講習会	4/27～ 8/31～ 12/7～	オンライン研修	69
合　　計			71

Ⅱ　各種会議の開催

1　理事会　　3回

開催日 （決議日）	審　議　事　項	結果
5月17日 書面決議	令和２年度事業報告	承認
	令和２年度収支決算報告	承認
	合併の契約の締結について	承認
	第１回評議委員会の日程について	承認
11月18日	合併契約の承認について	承認
	特定資産（運営資金積立預金）の取り扱いについて	承認
	令和３年度県スポーツ協会各賞の推薦について	無し
	第２回評議員会の日程について	承認
2月14日	令和４年度事業計画・収支予算（案）について	承認
	令和３年度松山市スポーツ顕彰の受賞者決定について	承認
	特定資産（運営資金積立預金）の取り扱いについて	承認
	合併について	報告

2　評議員会　2回

開催日	審　議　事　項	結果
6月1日 書面決議	令和２度収支決算報告書（案）の承認について	承認
	合併の契約の締結について	承認
12月14日	合併契約の承認について	承認

3　総務委員会　1回

開催日	審　議　事　項	結果
2月14日	令和３年度松山市スポーツ功労賞・優秀指導者・優秀選手賞・優秀団体賞の決定について	承認

4　加盟団体連絡協議会　1回

開催日	審　議　事　項	結果
6月4日 （書面報告）	令和２年度事業報告・収支決算報告	報告

令和３年度　賛助会員名簿

（順不同、敬称略、単位：千円）

No.	会　員　名	会費	No.	会　員　名	会費
1	(株)ヒラキ	30	36	(株)テレビ愛媛	10
2	松山ヤクルト販売(株)	30	37	ＤＣＭダイキ(株)	10
3	(株)伊予銀行	30	38	宮前スポーツ協会	10
4	(株)愛媛新聞社	30	39	帝人(株)松山事業所	10
5	(株)愛媛銀行	20	40	(株)愛媛朝日テレビ	10
6	愛媛信用金庫	20	41	四国電力(株)愛媛支店	10
7	(株)モバイルコム	20	42	松山総合開発(株)	10
8	松山市ゲートボール連合会	10	43	岩田看板広告(株)	10
9	松山市中学校体育連盟	10	44	(株)石材振興会	10
10	松山市小学校体育連盟	10	45	ウイニング	10
11	味生公民館体育協会	10	46	(株)道後屋ﾜｹｽﾎﾟｰﾂ松山店	10
12	浮穴公民館体育協会	10	47	(株)アート・ドウ	10
13	セキ（株）	10	48	（株）八木徽章	10
14	松山市空手道協会	10	49	(株)船倉	10
15	(株)松山建装社	10	50	日興石油(株)	10
16	松山市軟式野球連盟	10	51	松山市体操協会	10
17	(財) 永頼会　松山市民病院	10	52	生命の貯蓄体操普及会松山支部	10
18	（資）マナベスポーツ	10	53	味酒公民館体育協会	10
19	垣生体育協会	10	54	開　忠和	10
20	(有)ミズモト印刷	10	55	塩出　卓一	10
21	松山市剣道連盟	10	56	吉田　昭典	10
22	(株)第一開発	10	57	西森　隆史	10
23	(株)あいテレビ	10	58	石丸　元良	10
24	八坂公民館スポーツ協会	10	59	大野　彰久	10
25	(株)環研エンジニアリング	10			
26	四国建設機械販売(株)	10			
27	(株)カネシロ	10			
28	雄郡体育協会	10			
29	東京第一ホテル	10			
30	(株)ミツワ都市開発	10			
31	(有)広創社	10			
32	(株)長崎商事	10			
33	愛媛自動車興業（有）	10			
34	北四国エアコン（株）	10	合　　計		700
35	南海放送(株)	10			

令和３年度
公益財団法人松山市スポーツ協会計算書類

貸借対照表

令和4年3月31日現在

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
1．流動資産			
現金預金	16,196,298	24,725,615	△ 8,529,317
未収金	6,950	0	6,950
流動資産合計	16,203,248	24,725,615	△ 8,522,367
2．固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	74,411,993	74,342,569	69,424
有価証券	482,369,779	482,424,864	△ 55,085
基本財産合計	556,781,772	556,767,433	14,339
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	23,375,230	19,320,230	4,055,000
運営資金積立預金	0	1,396,773	△ 1,396,773
特定資産合計	23,375,230	20,717,003	2,658,227
(3) その他固定資産			
什器備品	0	1	△ 1
その他固定資産合計	0	1	△ 1
固定資産合計	580,157,002	577,484,437	2,672,565
資産合計	596,360,250	602,210,052	△ 5,849,802
Ⅱ　負債の部			
1．流動負債			
未払金	1,130,445	24,722,273	△ 23,591,828
預り金	189,508	3,342	186,166
仮受金	14,883,295	0	14,883,295
賞与引当金	1,320,984	0	1,320,984
流動負債合計	17,524,232	24,725,615	△ 7,201,383
2．固定負債			
退職給付引当金	27,561,550	26,424,106	1,137,444
固定負債合計	27,561,550	26,424,106	1,137,444
負債合計	45,085,782	51,149,721	△ 6,063,939
Ⅲ　正味財産の部			
1．指定正味財産			
指定正味財産合計	535,000,000	535,000,000	0
2．一般正味財産	16,274,468	16,060,331	214,137
（うち基本財産への充当額）	(556,781,772)	(556,767,433)	(14,339)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(1,396,773)	(△ 1,396,773)
正味財産合計	551,274,468	551,060,331	214,137
負債及び正味財産合計	596,360,250	602,210,052	△ 5,849,802

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位:円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	[1,348,626]	[1,360,009]	[△ 11,383]
基本財産運用利息	1,348,626	1,360,009	△ 11,383
特定資産運用益	[534]	[3,193]	[△ 2,659]
特定資産受取利息	534	3,193	△ 2,659
受取入会金	[0]	[0]	[0]
受取入会金	0	0	0
受取会費	[3,662,200]	[3,743,900]	[△ 81,700]
賛助会員受取会費	700,000	720,000	△ 20,000
加盟団体受取会費	890,000	900,000	△ 10,000
少年団受取登録料	1,264,600	1,293,400	△ 28,800
指導者受取登録料	807,600	830,500	△ 22,900
事業収益	[6,778,683]	[6,545,246]	[233,437]
受取負担金	(300,500)	(112,000)	(188,500)
大会参加料	164,000	112,000	52,000
キッズスポーツ負担金	136,500	0	136,500
受託金	6,478,183	6,433,246	44,937
受取補助金等	[36,952,722]	[33,657,788]	[3,294,934]
市運営補助金	35,961,522	33,409,668	2,551,854
県スポ協補助金	274,200	248,120	26,080
その他補助金	717,000	0	717,000
雑収益	[61,925]	[60,038]	[1,887]
受取利息	305	331	△ 26
雑収益	61,620	59,707	1,913
経常収益計	48,804,690	45,370,174	3,434,516
（2）経常費用			
事業費	[24,566,739]	[20,008,103]	[4,558,636]
共済費	461,503	436,028	25,475
賃金	4,658,479	4,503,442	155,037
報償費	1,594,619	789,365	805,254
旅費	0	0	0
消耗品費	817,361	896,910	△ 79,549
食糧費	9,482	10,430	△ 948
印刷製本費	205,700	113,399	92,301
光熱水費	954,801	751,700	203,101
修繕費	498,190	1,142,900	△ 644,710
保険料	137,500	109,800	27,700
通信運搬費	224,140	131,929	92,211
手数料	243,367	175,740	67,627
委託料	4,535,754	2,579,736	1,956,018
賃借料	176,010	225,210	△ 49,200

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位:円）

科目	当年度	前年度	増減
支払助成金	8,500,433	8,078,384	422,049
消耗什器備品費	1,545,200	0	1,545,200
租税公課	4,200	20,000	△ 15,800
減価償却費	0	43,130	△ 43,130
管理費	[24,023,813]	[22,637,325]	[1,386,488]
給料手当	17,569,428	17,142,952	426,476
賞与引当金繰入額	1,320,984	0	1,320,984
退職給付費用	1,137,444	1,301,603	△ 164,159
共済費	2,991,747	2,881,381	110,366
旅費	52,500	100,500	△ 48,000
消耗品費	0	63,360	△ 63,360
食糧費	16,250	44,396	△ 28,146
燃料費	102,347	77,159	25,188
光熱水費	80,995	72,374	8,621
修繕費	0	78,315	△ 78,315
保険料	20,590	67,630	△ 47,040
通信運搬費	284,176	245,728	38,448
委託料	83,402	83,402	0
賃借料	64,700	101,690	△ 36,990
支払交付金	159,100	208,900	△ 49,800
支払手数料	88,000	138,985	△ 50,985
租税公課	52,150	28,950	23,200
経常費用計	48,590,552	42,645,428	5,945,124
評価損益等調整前当期経常増減額	214,138	2,724,746	△ 2,510,608
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	214,138	2,724,746	△ 2,510,608
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
前期修正益	[0]	[0]	[0]
経常外収益計	0	0	0
（２）経常外費用			
固定資産除去損	[1]		[1]
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	214,137	2,724,746	△ 2,510,609
一般正味財産期首残高	16,060,331	13,335,585	2,724,746
一般正味財産期末残高	16,274,468	16,060,331	214,137
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	535,000,000	535,000,000	0
指定正味財産期末残高	535,000,000	535,000,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	551,274,468	551,060,331	214,137

正味財産増減計算書内訳書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位:円）

科　　目	公益目的事業	法人会計	合　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	[1,348,626]	[0]	[1,348,626]
基本財産運用利息	1,348,626	0	1,348,626
特定資産運用益	[0]	[534]	[534]
特定資産受取利息	0	534	534
受取入会金	[0]	[0]	[0]
受取入会金	0	0	0
受取会費	[3,662,200]	[0]	[3,662,200]
賛助会員受取会費	700,000	0	700,000
加盟団体受取会費	890,000	0	890,000
少年団受取登録料	1,264,600	0	1,264,600
指導者受取登録料	807,600	0	807,600
事業収益	[6,778,683]	[0]	[6,778,683]
受取負担金	(300,500)	(0)	(300,500)
大会参加料	164,000	0	164,000
キッズスポーツ負担金	136,500	0	136,500
受託金	6,478,183	0	6,478,183
受取補助金等	[11,421,928]	[25,530,794]	[36,952,722]
市運営補助金	10,430,728	25,530,794	35,961,522
県スポ協補助金	274,200	0	274,200
その他補助金	717,000	0	717,000
雑収益	[1]	[61,924]	[61,925]
受取利息	1	304	305
雑収益	0	61,620	61,620
経常収益計	23,211,438	25,593,252	48,804,690
（2）経常費用			
事業費	[24,566,739]	[0]	[24,566,739]
共済費	461,503	0	461,503
賃金	4,658,479	0	4,658,479
報償費	1,594,619	0	1,594,619
消耗品費	817,361	0	817,361
食糧費	9,482	0	9,482
印刷製本費	205,700	0	205,700
光熱水費	954,801	0	954,801
修繕費	498,190	0	498,190
保険料	137,500	0	137,500
通信運搬費	224,140	0	224,140
手数料	243,367	0	243,367
委託料	4,535,754	0	4,535,754
賃借料	176,010	0	176,010
支払助成金	8,500,433	0	8,500,433

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位:円）

科目	公益目的事業	法人会計	合計
消耗什器備品費	1,545,200	0	1,545,200
租税公課	4,200	0	4,200
減価償却費	0	0	0
管理費	[0]	[24,023,813]	[24,023,813]
給料手当	0	17,569,428	17,569,428
賞与引当金繰入額		1,320,984	1,320,984
退職給付費用	0	1,137,444	1,137,444
共済費	0	2,991,747	2,991,747
旅費	0	52,500	52,500
交際費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
食糧費	0	16,250	16,250
燃料費	0	102,347	102,347
光熱水費	0	80,995	80,995
保険料	0	20,590	20,590
通信運搬費	0	284,176	284,176
委託料	0	83,402	83,402
賃借料	0	64,700	64,700
支払交付金	0	159,100	159,100
支払手数料	0	88,000	88,000
租税公課	0	52,150	52,150
経常費用計	24,566,739	24,023,813	48,590,552
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,355,301	1,569,439	214,138
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,355,301	1,569,439	214,138
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
前期修正益	[0]	[0]	[0]
経常外収益計	0	0	0
（２）経常外費用			
過年度修正損		[0]	[0]
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,355,302	1,569,439	214,137
一般正味財産期首残高	52,053,947	△ 35,993,616	16,060,331
一般正味財産期末残高	50,698,645	△ 34,424,177	16,274,468
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	535,000,000	0	535,000,000
指定正味財産期末残高	535,000,000	0	535,000,000
Ⅲ　正味財産期末残高	585,698,645	△ 34,424,177	551,274,468

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位：円）

科目	公益目的事業									法人会計	合計
	表彰事業	地域ｽﾎﾟｰﾂ振興事業	ｽﾎﾟｰﾂ行事の実施事業	生涯ｽﾎﾟｰﾂ振興助成事業	ｷｯｽﾞｽﾎﾟｰﾂﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ事業	施設管理事業	大会助成事業	指導者選手育成事業	ｽﾎﾟｰﾂ少年団育成事業	法人会計	
Ⅰ一般正味財産増減の部											
1．経常増減の部											
（1）経常収益											
基本財産運用益	[0]	[0]	[1,348,626]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,348,626]
基本財産運用利息	0	0	1,348,626	0	0	0	0	0	0	0	1,348,626
特定資産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[534]	[534]
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	534	534
受取入会金	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	[300,000]	[740,000]	[0]	[380,000]	[0]	[0]	[0]	[170,000]	[2,072,200]	[0]	[3,662,200]
賛助会員受取会費	300,000	400,000		0	0	0	0	0	0	0	700,000
加盟団体受取会費	0	340,000	0	380,000	0	0	0	170,000	0	0	890,000
少年団受取登録料	0	0	0	0	0	0	0	0	1,264,600	0	1,264,600
指導者受取登録料	0	0	0	0	0	0	0	0	807,600	0	807,600
事業収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[136,500]	[6,478,183]	[0]	[0]	[164,000]	[0]	[6,778,683]
受取負担金	(0)	(0)	(0)	(0)	(136,500)	(0)	(0)	(0)	(164,000)	(0)	(300,500)
大会参加料	0	0	0	0	0	0	0	0	164,000	0	164,000
ｷｯｽﾞｽﾎﾟｰﾂ負担金	0	0	0	0	136,500	0	0	0	0	0	136,500
受託金	0	0	0	0	0	6,478,183	0	0	0	0	6,478,183
受取補助金等	[65,585]	[1,518,999]	[1,888,529]	[0]	[3,733,656]	[0]	[545,000]	[3,577,453]	[92,706]	[25,530,794]	[36,952,722]
市運営補助金	65,585	1,518,999	1,171,529	0	3,733,656	0	545,000	3,395,959	0	25,530,794	35,961,522
県ス協補助金	0	0	0	0	0	0	0	181,494	92,706	0	274,200
その他補助金			717,000		0			0			717,000
雑収益	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[61,924]	[61,925]
受取利息	0	0	1	0	0	0	0	0	0	304	305
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61,620	61,620
経常収益計	365,585	2,258,999	3,237,156	380,000	3,870,156	6,478,183	545,000	3,747,453	2,328,906	25,593,252	48,804,690

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位：円）

科目	公益目的事業									法人会計	合計
	表彰事業	地域ｽﾎﾟｰﾂ振興事業	ｽﾎﾟｰﾂ行事の実施事業	生涯ｽﾎﾟｰﾂ振興助成事業	ｷｯｽﾞｽﾎﾟｰﾂﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ事業	施設管理事業	大会助成事業	指導者選手育成事業	ｽﾎﾟｰﾂ少年団育成事業	法人会計	
（2）経常費用											
事業費	[868,725]	[2,258,999]	[4,089,317]	[380,000]	[3,870,156]	[6,478,183]	[545,000]	[3,747,453]	[2,328,906]	[0]	[24,566,739]
共済費	0	0	0	0	456,070	5,433	0	0	0	0	461,503
賃金	0	0	0	0	2,922,479	1,736,000	0	0	0	0	4,658,479
報償費	663,025	0	0	0	268,000	0	545,000	0	118,594	0	1,594,619
旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	38,500	0	105,447	44,165	0	430,479	198,770	0	817,361
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	9,482	0	9,482
印刷製本費	205,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	205,700
光熱水費	0	0	0	0	0	954,801	0	0	0	0	954,801
修繕費	0	0	0	0	0	498,190	0	0	0	0	498,190
保険料	0	0	0	0	74,900	4,650	0	0	57,950	0	137,500
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	224,140	0	0	224,140
手数料	0	0	42,287	0	0	201,080	0	0	0	0	243,367
委託料	0	0	1,451,090	0	0	3,029,664	0	55,000	0	0	4,535,754
賃借料	0	0	12,240	0	43,260	0	0	0	120,510	0	176,010
支払助成金	0	2,258,999	1,000,000	380,000	0	0	0	3,037,834	1,823,600	0	8,500,433
消耗什器備品費	0	0	1,545,200	0	0	0	0	0	0	0	1,545,200
租税公課	0	0	0	0	0	4,200	0	0	0	0	4,200
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位：円）

科目	公益目的事業									法人会計	合計
	表彰事業	地域ｽﾎﾟｰﾂ振興事業	ｽﾎﾟｰﾂ行事の実施事業	生涯ｽﾎﾟｰﾂ振興助成事業	ｷｯｽﾞｽﾎﾟｰﾂﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ事業	施設管理事業	大会助成事業	指導者選手育成事業	ｽﾎﾟｰﾂ少年団育成事業	法人会計	
管理費	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[24,023,813]	[24,023,813]
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,569,428	17,569,428
賞与引当金繰入額										1,320,984	1,320,984
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,137,444	1,137,444
共済費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,991,747	2,991,747
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,500	52,500
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,250	16,250
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	102,347	102,347
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80,995	80,995
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,590	20,590
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	284,176	284,176
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83,402	83,402
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,700	64,700
支払交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	159,100	159,100
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,000	88,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,150	52,150
経常費用計	868,725	2,258,999	4,089,317	380,000	3,870,156	6,478,183	545,000	3,747,453	2,328,906	24,023,813	48,590,552

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位：円）

科目	公益目的事業									法人会計	合計
	表彰事業	地域ｽﾎﾟｰﾂ振興事業	ｽﾎﾟｰﾂ行事の実施事業	生涯ｽﾎﾟｰﾂ振興助成事業	ｷｯｽﾞｽﾎﾟｰﾂﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ事業	施設管理事業	大会助成事業	指導者選手育成事業	ｽﾎﾟｰﾂ少年団育成事業	法人会計	
評価損益等調整前当期経常増減額	△503,140	0	△852,161	0	0	0	0	0	0	1,569,439	214,138
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△503,140	0	△852,161	0	0	0	0	0	0	1,569,439	214,138
２．経常外増減の部											
（１）経常外収益											
前期修正益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（２）経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	△1	0	0	0	0	△1
当期一般正味財産増減額	△503,140	0	△852,161	0	0	△1	0	0	0	1,569,439	214,137
一般正味財産期首残高	0	0	99,624	0	0	51,954,323	0	0	0	△35,993,616	16,060,331
一般正味財産期末残高	△503,140	0	△752,537	0	0	51,954,322	0	0	0	△34,424,177	16,274,468
Ⅱ指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	100,000,000	0	0	0	100,000,000	100,000,000	35,000,000	0	535,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	100,000,000	0	0	0	100,000,000	100,000,000	35,000,000	0	535,000,000
Ⅲ正味財産期末残高	99,496,860	100,000,000	99,247,463	0	0	51,954,322	100,000,000	100,000,000	35,000,000	△34,424,177	551,274,468

財産目録

令和4年3月31日現在

公益財団法人松山市スポーツ協会　　（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
（流動資産）				
	預金	普通預金	運転資金として	16,196,298
		伊予銀行		16,196,298
		未収金		6,950
流動資産合計				16,203,248
（固定資産）				
基本財産				556,781,772
	定期預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている。	74,411,993
		伊予銀行		20,057,734
		愛媛銀行		54,354,259
	有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている。	482,369,779
		伊予銀行		180,073,552
		愛媛銀行		102,305,327
		四国ｱﾗｲｱﾝｽ証券		99,923,000
		大和証券		100,067,900
特定資産				23,375,230
	退職給付引当預金	愛媛銀行	職員の退職給付金の引当金	23,375,230
固定資産合計				580,157,002
資産合計				596,360,250
（流動負債）				
	未払金			1,130,445
		事業費		773,856
		管理費		356,589
	預り金			189,508
		社会保険料等		189,508
	仮受金			14,883,295
		松山市	運営補助金	14,094,478
		松山市	施設管理受託金	788,817
	賞与引当金			1,320,984
流動負債合計				17,524,232
（固定負債）				
	退職給付引当金		職員の退職給付金の引当金	27,561,550
固定負債合計				27,561,550
負債合計				45,085,782
正味財産				551,274,468

財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

(1)　有価証券の評価基準及び評価方法
償却原価法（定額法）によっている。

(2)　固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。
平成 20 年度以前取得の固定資産　　旧定額法
平成 21 年度以後取得の固定資産　　定額法

(3)　引当金の計上基準
賞与引当金・・・・・支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
退職給付引当金・・・期末退職給与の要支給額を基準としている。

(4)　消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

２．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、つぎのとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	74,342,569	69,424		74,411,993
基本財産有価証券	482,424,864	14,339	69,424	482,369,779
小　　計	556,767,433	83,763	69,424	556,781,772
特定資産				
退職給付引当預金	19,320,230	4,055,000		23,375,230
運営資金積立預金	1,396,773	148	1,396,921	0
小　　計	20,717,003	4,055,148	1,396,921	23,375,230
合　　計	577,484,436	4,138,911	1,466,345	580,157,002

３．基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
基本財産定期預金	74,411,993	(52,630,221)	(21,781,772)	
基本財産有価証券	482,369,779	(482,369,779)		
小　　計	556,781,772	(535,000,000)	(21,781,772)	
特定資産				
退職給付引当預金	23,375,230			(23,375,230)
小　　計	23,375,230			(23,375,230)
合　　計	580,157,002	(535,000,000)	(21,781,772)	(23,375,230)

４．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

５．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	期末帳簿価額	時　価	評価損益
国　　債			
第 332 回利付国債(伊予銀行)	60,250,000	60,912,750	662,750
第 337 回利付国債(伊予銀行)	59,994,600	60,528,000	533,400
第 337 回利付国債(愛媛銀行)	51,295,383	51,766,830	471,447
第 341 回利付国債(伊予銀行)	59,828,952	60,362,670	533,718
第 341 回利付国債(愛媛銀行)	51,009,944	51,495,530	485,586
公募公債			
第 433 回大阪府公債(ＳＡ証券)	99,923,000	100,080,000	157,000
H30-1 回広島県公債(大和証券)	100,067,900	100,290,000	222,100
	482,369,779	485,435,780	3,066,001

６．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
市運営補助金	松山市	0	50,056,000	35,961,522	14,094,478	
県ス協補助金	県ス協	0	274,200	274,200	0	
ＪＫＡ補助金	ＪＫＡ	0	717,000	717,000	0	

付属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細

（単位：円）

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（伊予銀行）	20,057,734			20,057,734
	定期預金（愛媛銀行）	54,284,835	69,424		54,354,259
	第332回利付国債(伊予銀行)	60,250,000			60,250,000
	第337回利付国債(伊予銀行)	59,992,800	1,800		59,994,600
	第337回利付国債(愛媛銀行)	51,293,844	1,539		51,295,383
	第341回利付国債(伊予銀行)	59,861,190		32,238	59,828,952
	第341回利付国債(愛媛銀行)	51,037,430		27,486	51,009,944
	第433回大阪府公債(ＳＡ証券)	99,912,000	11,000		99,923,000
	H30-1回広島県公債(大和証券)	100,077,600		9,700	100,067,900
	基本財産計	556,767,433	83,763	69,424	556,781,772
特定資産	退職給付引当預金(愛媛銀行)	19,320,230	4,055,000		23,375,230
	運営資金積立預金(愛媛銀行)	1,396,773	148	1,396,921	0
	特定資産計	20,717,003	4,055,148	1,396,921	23,375,230

２．引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	26,424,106	1,137,444	0	0	27,561,550
賞与引当金	0	1,320,984	0	0	1,320,984

監査報告書

監　査　報　告　書

令和４年５月６日

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
理事長　　本 田 元 広　殿

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

監事　大窟有三　押印済

監事　山邊彰三　押印済

私たち監事は、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団及び公益財団法人松山市スポーツ協会の事業年度（令和３年４月１日から令和４年３月３１日）における理事の職務執行の監査を行い、次のとおり報告する。

１　監査の方法及びその内容

(1)　業務監査については、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

(2)　会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、計算書類の正確性を検討した。

２　監査意見

(1)　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

(2)　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(3)　収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。

（参考資料）
両法人合算計算書類

貸　借　対　照　表

令和４年３月３１日現在

科　　目	財団	協会	合計
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	296,299,187	16,196,298	312,495,485
未収金	3,533,626	6,950	3,540,576
前払金	1,644,628	0	1,644,628
貯蔵品	860,610	0	860,610
流動資産合計	302,338,051	16,203,248	318,541,299
２．固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	302,134,298	74,411,993	376,546,291
投資有価証券	847,865,702	482,369,779	1,330,235,481
基本財産合計	1,150,000,000	556,781,772	1,706,781,772
(2)特定資産			
退職給付引当資産			
定期預金	459,582,374	23,375,230	482,957,604
投資有価証券	49,861,880	0	49,861,880
特定資産合計	509,444,254	23,375,230	532,819,484
(3)その他の固定資産			
什器備品			
取得価額	1,496,126	0	1,496,126
リース資産			0
取得価額	75,764,143	0	75,764,143
減価償却累計額	△34,380,075	0	△34,380,075
その他の固定資産合計	42,880,194	0	42,880,194
固定資産合計	1,702,324,448	580,157,002	2,282,481,450
資　産　合　計	2,004,662,499	596,360,250	2,601,022,749
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	245,139,482	1,130,445	246,269,927
預り金	9,892,448	189,508	10,081,956
仮受金	171,808,888	14,883,295	186,692,183
リース債務（短期）	12,671,745	0	12,671,745
賞与引当金	46,996,140	1,320,984	48,317,124
流動負債合計	486,508,703	17,524,232	504,032,935
２．固定負債			
退職給付引当金	623,543,650	27,561,550	651,105,200
リース債務（長期）	31,804,623	0	31,804,623
固定負債合計	655,348,273	27,561,550	682,909,823
負　債　合　計	1,141,856,976	45,085,782	1,186,942,758
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産	1,150,000,000	535,000,000	1,685,000,000
２．一般正味財産	△287,194,477	16,274,468	△270,920,009
正味財産合計	862,805,523	551,274,468	1,414,079,991
負債及び正味財産合計	2,004,662,499	596,360,250	2,601,022,749

財　産　目　録

令和４年３月３１日現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）			
現金	手元保管	運転資金	1,754,090
預金	普通預金	運転資金	310,741,395
	伊予銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター管理口座	82,686,374
	愛媛銀行　松山市役所支店	中央公園管理口座	61,577,880
	伊予銀行　松山市役所支店	市民会館管理口座	20,928,365
	伊予銀行　松山市役所支店	埋蔵文化財センター管理口座	22,340,239
	愛媛銀行　松山市役所支店	野外活動センター管理口座	31,002,613
	愛媛銀行　北条支店	北条スポーツセンター・北条体育館管理口座	9,819,898
	伊予銀行　松山市役所支店	補助金管理口座	10,081,953
	伊予銀行　松山市役所支店	一般管理口座	43,079,275
	伊予銀行　松山市役所支店	預り金口座	8,032,435
	伊予銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター使用料口座	1,068,310
	伊予銀行　松山市役所支店	市民会館使用料口座	2,900,930
	伊予銀行　松山市役所支店	中央公園使用料口座	649,360
	伊予銀行　松山市役所支店	野外活動センター使用料口座	101,700
	愛媛銀行　松山市役所支店	コミュニティセンター使用料口座	20,840
	愛媛銀行　松山市役所支店	中央公園使用料口座	224,245
	愛媛銀行　北条支店	北条スポーツセンター使用料口座	30,680
	伊予銀行 松山市役所支店	運転資金（スポーツ協会）	16,196,298
未収金		埋蔵文化財発掘調査委託料 外	3,540,576
前払金		事業にかかる普通傷害保険	1,644,628
貯蔵品		切手、収入印紙	860,610
流動資産合計			318,541,299
（固定資産）			
基本財産			1,706,781,772
定期預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	376,546,291
	伊予銀行 松山市役所支店		153,863,485
	伊予銀行 松山市役所支店	スポーツ協会	20,057,734
	愛媛銀行 松山市役所支店		148,270,813
	愛媛銀行 松山市役所支店	スポーツ協会	54,354,259

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
投資有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	1,330,235,481
	利付国債10年 第332回		117,928,099
	利付国債10年 第332回	スポーツ協会	60,250,000
	利付国債10年 第337回		112,040,477
	利付国債10年 第337回	スポーツ協会	59,994,600
	利付国債10年 第337回		117,640,001
	利付国債10年 第337回	スポーツ協会	51,295,383
	利付国債10年 第341回	スポーツ協会	59,828,952
	利付国債10年 第341回	スポーツ協会	51,009,944
	第427回大阪府公債		200,000,000
	第433回大阪府公債	スポーツ協会	99,923,000
	第436回大阪府公債		100,031,725
	平成29年13回北海道公債		200,225,400
	平成30年1回広島県公債	スポーツ協会	100,067,900
特定資産			532,819,484
退職給付引当資産	定期預金	職員の退職金支払の財源として積み立てている。	482,957,604
	愛媛銀行 松山市役所支店		459,582,374
	愛媛銀行 松山市役所支店	スポーツ協会	23,375,230
	投資有価証券		49,861,880
	利付国債10年 第332回		49,861,880
その他の固定資産			42,880,194
什器備品	測量機器等6点	公益目的保有財産であり、埋蔵文化財保存・普及啓発事業で使用している。	6
リース資産	会計システム・プラネタリウムビデオシステム	公益目的保有財産であり財団全体で使用している。	42,880,188
固定資産合計			2,282,481,450
資産合計			2,601,022,749
（流動負債）			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費他	246,269,927
前受金		公益目的事業に供する参加者負担金	0
預り金		公益目的事業に供する社会保険料他	10,081,956
仮受金		公益目的事業に供する施設使用料の未払	186,692,183
リース債務	会計システム・プラネタリウムビデオシステム	公益目的事業に供する資産の債務	12,671,745
賞与引当金	職員に係るもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	48,317,124
流動負債合計			504,032,935
（固定負債）			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支払に備えたもの	651,105,200
リース債務	会計システム・プラネタリウムビデオシステム	公益目的事業に供する資産の債務	31,804,623
固定負債合計			682,909,823
負債合計			1,186,942,758
正味財産			1,414,079,991